

ステージ通信



Vol.17 2007 夏

Pre-stage Voice 1 今年もアツイ!

子どもたちの 劇場シリーズ2007。

Pre-stage Voice 2

夜行列車で時空を旅する 「いとこ同志」インタビュー。

Resonance in HIBIKI HALL

デビュー20年の「新しい旅立ち」 仲道郁代インタビュー。

Stage Preview 10

- お笑い
東京ライブ オカシとボクと、時々、オトン
カーニバル多摩
泣のからあかみ
- ジャズ・尾形節とまらな生活2007 in 秋の小倉
市立劇場Vol.27「あーさんと動物の話」
KKP+「TAKKEOFF〜ライト三兄弟〜」
青年団「ソウル市民」「ソウル市民1919」
ヨースター
- 音楽
新発見! セカンドラブ/花が咲く
北九州芸術劇場リーディングセッションVol.6「さくらアラーム」
宝島楽「宝島50周年・日韓文化交流25周年」〜恋魂、交響を語る〜
五川志の箱独演会
和音大歌舞伎「二代目中村錦之助盛名披露」
Noisy 07「W-view」
ダンスラボ2007「迷路のつくりかた」
合唱物語「わたしの青い鳥2007」
2007北九州国際音楽祭プレ・トークショー/池辺晋一郎
2007響シリーズ第2弾/工藤重典&シエフリー・クライン・デュ・オリサイタル
北九州国際交流ウィーク2007参加事業/カルロス・ヌニェス
2007北九州国際音楽祭/ガラコンサート
2007北九州国際音楽祭/ヘルシンキ大学男声合唱団
2007北九州国際音楽祭/マリ宮城楽団

演劇・音楽えとせとら 観客コール

演劇/音楽/Audience Impression〜観客コール〜

Program Calendar

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内/響ホール「友の会」のご案内



北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-11 リバーウォーク北九州6F
TEL 093-562-2655 FAX 093-562-2526 (5F芸術文化情報センター)
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

- 新幹線:新幹線小倉駅より西小倉駅まで2分、西小倉駅より徒歩3分
- 空港:北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
- JR:小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
- 乗用車:北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
- 専用の駐車場はございません。リバーウォーク北九州(1時間300円)ほか周辺の駐車場をご利用ください。尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。(第2バレーキングでは土日祝のみご利用可・提携駐車場ではご利用不可)



響ホール

HIBIKI HALL

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
TEL093-662-4010 FAX093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki/

- JR:鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
- バス:西本町・八幡駅前下車、徒歩約8分
市立八幡病院前下車徒歩約5分/国際村交流センター前下車徒歩約2分
- 乗用車:都市高速道路、大谷ランプから車で10分

ステージ通信Qへのご意見・ご感想をお寄せください。●心のキャンパスに鮮やかな思い出を描いてく夏。北九州芸術劇場では毎年、好評をいただいております「子どもたちの劇場シリーズ」をはじめ、感動と楽しさが満載のステージをラインアップ。響ホールでもファミリーで楽しめるコンサートはもちろん、音楽の魅力をたっぷり味わえる多彩なプログラムを用意しています。さあ、今年の夏も北九州芸術劇場と響ホールで、素敵な思い出をつくりませんか。みなさんからの観劇のご感想なども掲載いたしますので、ぜひお寄せください。劇場及び北九州芸術文化振興財団のホームページから「ステージ通信Q」アンケートにアクセスできます。⇒「ステージ通信Q」ではみなさまからのご意見、ご感想をお待ちしています。
〒803-0812北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5階 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター「Q感想」係
FAX093-562-2526 MAIL:info@kicpac.org

Ticket Information

財団主催・共催公演チケットのお買い求めは

- お電話で**
お電話でご予約後、店頭でお引取りください。
TEL.0570-02-9999 [音声自動認識 10:00~23:30]
TEL.0570-02-9966 [Pコード予約 10:00~23:30]
- 電子チケットぴあ**
TEL.0570-084-008 [Lコード予約 24時間]
- ローソンチケット**

窓口で

下記プレイガイドに直接お越しください。

- ### 北九州芸術劇場プレイガイド
- チケットお取り扱い 10:00~19:00
北九州市小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F
*クレジットカード可
☎芸術文化情報センター-TEL093-562-2655 (10:00~20:00)
 - 響ホール・事務室**
 - チケットお取り扱い 9:00~17:00
北九州市八幡東区平野1-1-1 (国際村交流センター内)
*一般発売初日のチケット発売は10:00からです。*クレジットカード不可
☎TEL093-662-4010 (9:00~17:00)

- ### 電子チケットぴあ
- 電子チケットぴあ店舗
ファミリーマート、サークルK・サンクス
☎TEL0570-02-9111 (10:00~21:00)
*コンビニエンスストアをご利用の場合、子ども券の購入は、お電話などでご予約後のお引き換えのみご利用いただけます。
 - ローソンチケット**
 - ローソン[Loppi(ロッピー)]、ダイエー店頭(一部)
☎TEL0570-000-777 (音声案内24時間)

インターネットで

下記のサイトからお申し込みください。

- 北九州芸術劇場**
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/main.html
*北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。
- 電子チケットぴあ**
http://t.pia.co.jp/kyushu
- 公演によっては上記以外でのお取り扱いもございます。

*8/21(火)18:00~24(金)18:00[インターネットは27(月)10:00]は、ローソンチケット新システム導入による業務停止のため、ローソンチケット及び劇場サイトでの購入はできません。

北九州芸術劇場チケットクラブ先行予約
響ホール友の会優先予約・情報掲載



ステージ通信Q
に関するお問合せは
(財)北九州市芸術文化振興財団
☎093-562-2655

子どもたちの劇場シリーズ2007

WSを始めたのは15年ほど前。世田谷美術館から声を掛けて頂いたのがきっかけです。僕自身子どもが生まれて間もない時期で、自分の仕事である演劇と子どもとの接点など色々と考えていましたから、とても良いタイミングのお誘いでした。僕のWSは、将来の俳優や演出家を育てることが目的ではありません。演劇という表現ジャンルがどれだけ可能性を持っているか、もっと平たく言えば、人と力を合わせてゼロから「何か」をつくりあげること

「お話から衣裳や小道具まで、6日間でお芝居を丸ごとつくっちゃおう！」という、大胆ワークショップ(WS)「チャレンジ！ えんげき」の仕掛け人が、イクターマン「こと劇作家 演出家の生田萬さん。子どもたちの秘めたるパワーを目覚めさせる6日間の秘密、お話し頂きました。」

「チャレンジ！ えんげき」 総合演出 生田萬 インタビュー

「演劇の力」を教えてください 「チャレンジ！ の現場」

が、こんなにも楽しいんだということを知つてもらうのが一番の目的。だからこそ、無理に大人の用意した台詞を覚えて「お芝居っぽいこと」をでっち上げるのではなく、子どもたち自身ですべてをつくってもらわなければと思った。そんな思いが出発点にあり、少しずつ経験を積み重ねて、「6日間の芝居づくり」にたどり着いたのです。やってみると不思議なことに気づきました。子どもたちの顔ぶれは毎年変わるのに、年々つくるもの・できることの質が上がっていくのです。ちょうど劇団が経験を重ね、スキル・アップしていくように。こ北九州芸術劇場も今年で4回目になります。初年度は歌を1曲覚えてもらうのも大変だったのが、翌年は楽に2曲を歌い、3年目はさらに複雑なことができるようになった。それは関わっているスタッフがノウハウを蓄積し成長することで、より子どもたちとの交流がスムーズになり、引き出せるものも多くなっているからなのだと思います。その点でこのWSは、子どもたちだけのためのものではなく、一緒に僕らスタッフもまた、演劇という表現を見直す機会になっているはず。この劇場のスタッフの方々は特に熱心に取り組んでくれ

ますから、相乗効果もひときわ。僕が親の目線で見ても、贅沢な体験だなと思わせてくれますから(笑)。
うれしいことに子どもたちもこのWSを、気づいたり変わったりするチャンスにしてくれているようです。僕自身も「嘘だろ？」と思ってしまうようなこと、例えば学校に行けなかった子がWS体験後の2学期から登校し始めたとか、台詞が聞き取れないほど声の小さかった子が本番では驚くほど堂々と大きな声を出せた、というようなことが実際に起きた。短い期間で皆が力を合わせる非日常の空間でなら、子どもたちも火事場の馬鹿力を発揮し、「えいやっ！」と壁を乗り越えてしまえるのかも知れません。
そういう子どもたちの見せてくれる奇跡が、僕自身にも大きな支えになってくれています。正直に言うと僕は、日本というこの国に演劇が何か役割を果たしているのか、本当に必要なかということを一時期ひどく疑ってしまっただけです。でもWSに参加する子どもたちが見せてくれる生き生きとした表情や、有り余るエネルギーの噴き出す様子を見ている



いろんな所の人が出て、さいごの日は、ちょっぴりかなしかったです！ありがとうございました。あとよろいのゆめは、リーダーみたいにえんげきをする人です。

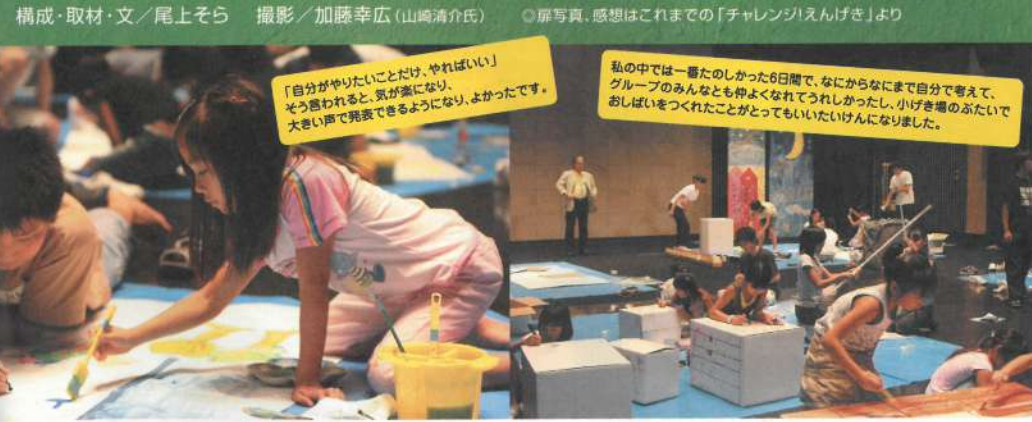
学校ではきんちょうするけど、このえんげきでは、ぜんぜんきんちょうしませんでした。このえんげきができてとてもよかったです。

来年、中学だけでもまた参加してみたいくらい楽しかったです！今までで一番の最高の思い出になりました！

今年もアツイ！

子どもたちの劇場シリーズ2007

夏到来！いつもよりたっぷり自由な時間が子どもたちにできるこの季節、北九州芸術劇場にも「小さな観客たち」優先のプログラムが目白押しです。俳優や劇作家・演出家の「お兄さん・お姉さん」とお芝居作り挑戦するワークショップ「チャレンジ！ えんげき」をはじめ、難しそうなシェイクスピアを楽しく分かりやすく見せてくれる「子供のためのシェイクスピアカンパニー」、そして夢一杯のミュージカル「ピーターパン」などなど。でも、本当の面白さは年齢を超えて届くもの。せっかくですから大人も一緒に盛り上がりましょう！！



「自分がやりたいことだけ、やればいい」そう思われると、気が楽になり、大きい声で発表できるようになり、よかったです。

私の中では一番のしかつた6日間で、なにかにまで自分で考えて、グループのみんなとも仲よくなれてうれしかったし、小げき場のふたいでおしほいをつくれたことがとってもいい思い出になりました。

構成・取材・文／尾上そら 撮影／加藤幸広(山崎清介氏) 写真・感想はこれまでの「チャレンジ！えんげき」より

本物を見分ける目を 子どもたちは持っている

「子供のためのシェイクスピア」 山崎清介インタビュー

どこか高尚なイメージがつきまとうシェイクスピア作品を、スピーディな場面転換や一人が複数の役を演じるなど想像力を刺激する巧みな演出で、誰にでも分かりやすくおもしろく見せてくれる「子供のためのシェイクスピア」シリーズは今年で13年目を迎えます。山崎清介さんはシェイクスピアの分身である人形を操りながら出演する他、第二回以降は演出を、近年は脚本も手がけるマルチな活躍ぶり。古典と子どもたちを結び、演劇への愛情と新作について、たっぷり語ってくれました。

北九州芸術劇場での公演は今年で4回目。僕らが創る作品に大きさも雰囲気もびつたり、とてもやりやすい劇場だと思っています。それに僕は八幡の出身なので、実家の近くこんな充実した演劇の拠点があるのはとてもうれしいことなんです。一回のツアーで全国各地を回りますが、反応はその土地ごとに変わ

本当のリーダーは 子どもたちかも？

「チャレンジャーえんげき」 リーダー座談会

より楽しく深く演劇と問われるよう、子どもたちをサポートするのが「リーダー」の仕事。地元劇団で活躍するリーダーたちも、一緒に成長中のようにです。

市原 生田さんがお題になる絵本を決める以外は、手順もつくり方も自由。子どもたちの顔ぶれや特徴、リーダーの個性でやり方は任せてもらえるのがうれしいよね。だいたい「どんなことやりたい？」って聞くところから始めるんだけど。

沖田 子どもたち同士は結構早い段階で仲良くなりますよね。私はグループの中で、まず自分がどういう立場かはっきりさせます。ナメられると大変だから笑。

守田 僕は自分をまず「ダメ」な位置づけにしておいて、ポイントごとにピンツトと言う。その方が集団が引き締まりませんか？

市原 それ、すごい分かる。僕もまず「ダメ」なポジションをつけるから。

沖田 キムケンさんはメチャクチャ慕われますよね。台本広げて寝転がるた

けで、子どもたちも同じ姿勢で周りにくっついてたりして。

木村 別に特別なことはしてないけど、去年も初日は遊んだだけだったし。

沖田 普段から作、演出の市原さん、守田さんは作品づくりの運びもやはり上手ですよ。私が一番下手くそだ…。

市原 子どもたちから、やりたいことはたくさん出て来るでしょ？ その整理をしながら、なるだけ皆の意見をたくさん取り入れて、納得させながら方向性を絞るのが僕のやり方かな。

木村 僕は最初に、子どもたちの中にもリーダーを作ることから始める。



(左から)市原幹也(のこされ劇場)、木村健二(飛ぶ劇場)、守田慎之介(演劇関係いすと校舎)、沖田みやこ(のこされ劇場)

沖田 子どもの中にも推進力があると、確かに作業に自発的な流れが出ますね。でも余りにバワフルで驚きますよ。動き回って稽古して、「休憩」と言うもまた別に遊び出すでしょ。

木村 休憩後にヤツら結構良い芝居しません。息切らしてやるのに、すごく集中度が高かったりして。少し酸欠にしたほうが良いのかも(笑)。

守田 自分がいつの間にか縛られている常識に気づかされたりもします。台本を書いていると、「次はこう」と無意識の内に約束の展開を選んだりしてしまうけれど、子どもたちの発想は自由で飛躍に富んでいる。

木村 僕は子どもたちの演技を見ていて「もつと楽しんでいいんだ」と思うようになった。いい加減だけど、ありのままの素晴らしいさがそこにはある。

市原 僕は「台本を使わない芝居つくり」という、自分の劇団でやりたかったことを、子どもたちとやらせてもらった。これが上手くいって、子どもたちは衝動のままに喋り、ゲネプロも本番も違うお芝居になった。やりたいことは間違っていないと、証明してもらえた気がしました。

沖田 私は子どもたちとつくることで、「芝居はこうして出来ていく」という全体が見られるようになったのが大きいですね。

市原 このWSは僕らにとっても、演劇人としての在り方や生き方を見直す機会になっっているね。

う創るのが難しいというの、解釈や演出の工夫がいくらでも出来るゆえ、ですからそれに原作の力強さは、言葉遊びなど最近の流行を取り入れてもびくともしません。

上演台本を作るときは小学生の半ば、3、4年生に分かる言葉を選ぶというのが基準になります。でも台本さえできてしまえば、演出も演技も「子ども向け」を意識することはありません。「子供のための」とタイトルにはありますが、僕たちは良い舞台は子どもであろうと大人であろうと、同じように楽しめると考えているからです。アニメや漫画は別かも知れませんが、テレビドラマに「子ども限定」なんてありませんよね？

僕が子どもものときも、「奥様劇場」みたいなものから(笑)、「逃亡者」や「コンパット」のような海外ドラマまで、大人と一緒に楽しんで見っていましたから。

最初は確かに飽きられることが怖くて、所要所に砕けた遊びの場面も入れなければと思っていましたが、「ストーリーがしっかりしていれば最後まで引っぱっていい」と、回を重ねることに確信を深めました。また、男優が女装で女役を演じるようなことも、最初は「女じゃないのに！」と指摘されたらどうしようかと不安だったけれど、子どもたちはちゃん



昨年の「リチャード三世」では初めて山崎氏が主役を演じた。(06年7月 東京グローブ座 撮影:石川純)

るので興味深い。大きな判断基準は「どこでどれくらい笑ってもらえるか」ということ。細かな笑いのお客様まで拾ってくれるのは、比較的大きな街のお客様かな。きつと観劇慣れしてらっしゃるんだと思います。九州のお客様の反応は…まあまあかな(笑)。

そう、僕らの舞台はシェイクスピアといっても堅苦しいことはまったくなく、笑える場面も一杯あるんです。古典で難しいと思われがちですが、演じる僕らにとって「どういふふうに創り、見せるか」が難しいだけで、ストーリーはドラマティックで分かりやすい。場面は飛ぶように展開するし、笑いや涙からドキドキするようなスリルまでが時代を超越し、いろんな世代の方に楽しめるように書かれている。と

子どもたちの劇場シリーズ

2007



7/24 tue-29 sun

ワークショップ

「チャレンジ! えんげき」2007

初めて出会った仲間たちが、劇作家・生田萬氏と地元の若手演劇人、劇場スタッフと一緒に、6日間かけて「えんげき」に挑戦。最終日には発表公演を行います。

日程◎7/24(火)~7/28(土)

7/29(日) (午後発表公演)

対象◎小学3年~6年生 (全日出席できること)
定員◎30名 (応募者多数の場合は選考あり)
受講料◎3,000円(保険料・材料費など)
*詳細はお問合せください。
*詳細はお問合せください。
お問合せ◎北九州芸術劇場 学芸係 093-562-2535



8/7 tue-8 wed

人形劇

ひとみ座 ひよっこりひょうたん島

64年から5年間にわたってNHKで放送された人気人形劇「ひよっこりひょうたん島」が帰ってきます。ドンガバチョやトラビガ、サンデー先生など、愉快なキャラクターが繰り広げる夢と冒険の世界は、楽しさ満点です。

作◎井上ひさし、山元龍久 演出・構成◎雪正一、須田輪太郎

増山江麗子、中山千夏、楠トシ江、伊東牧子、

料金◎全席指定 大人¥2000 子ども(3歳~中学生)¥1000
日時◎8/7(火) 11:00/14:00/18:00 8/8(水) 11:00/14:00
電子チケットぴあ・Pコード◎375-520 ローンチケット・Lコード◎84040

8/2 thu

パフォーマンス

月猫えほん音楽会2007

満月の夜、都会の片隅に集まってきた猫たちが、月に絵本を映しながら、絵本の読み聞かせとジャズピアノの即興演奏を楽しむ! 絵本とジャズの素敵なセッションで、子どもも大人もちゃめちゃめ楽しいセッション・ライブです。

演出◎吉澤耕一 企画・構成◎能祖将夫

出演◎佐山雅弘(ジャズ猫)、波多雅子(白猫)、本多愛也(マイム猫)、能祖将夫(読み猫)

料金◎全席指定 大人¥2500 子ども(5歳~中学生)¥1500
*4歳以下入場不可

日時◎8/2(木) 14:00 *13:00~猫メイクのフェイスペインティングサービス(無料)
電子チケットぴあ・Pコード◎375-518 ローンチケット・Lコード◎84039



演劇

8/12 sun

「夏の夜の夢」

子供のためのシェイクスピアカンパニー

子どもたちも楽しめるようにシェイクスピア作品を大胆かつリズムカルに再構成し、毎年好評を博している「子供のためのシェイクスピア」。今年は、喜劇「夏の夜の夢」を遊び心あふれるユニークな演出でお届けします。子どもはもちろん、大人も一緒にシェイクスピアを楽しめます。

作◎ウィリアム・シェイクスピア

脚本・演出・出演◎山崎清介

出演◎伊沢慶紀、福井貴一、佐藤藤、山口雅義、戸谷昌弘

料金◎全席指定 大人¥3500 子ども(中学生以下)¥2000
日時◎8/12(日) 14:00 *未就学児童入場不可
電子チケットぴあ・Pコード◎375-521 ローンチケット・Lコード◎84041

8/25 sat-26 sun

ミュージカル

ブロードウェイ・ミュージカル「ピーターパン」

81年の初演からロングランを続けるブロードウェイ・ミュージカル「ピーターパン」。いつまでも少年の心をつわなないピーターパンと、ダーリング家の子どもたちが夢の島ネバーランドで繰り広げる大冒険の物語です。新しい出演者により、さらにグレードアップした「ピーターパン」にご期待ください。

作◎ジェームズ・M・バウ 翻訳◎秋島百合子 演出・潤色・訳詞◎松本祐子

出演◎高畑充希、鶴見辰吾、剣持たまき、比企理恵、峯真琴、植本潤 ほか

料金◎全席指定 S席大人¥6000・子ども¥3500 A席大人¥5000・子ども¥2500
*子どもは3歳~小学生まで *2歳以下入場不可

日時◎8/25(土) 15:30 8/26(日) 11:00 *ロビー開場 開演の1時間前、本開場 開演の30分前
電子チケットぴあ・Pコード◎375-522 ローンチケット・Lコード◎84042



山崎清介◎やまさせいすけ 劇団青年座を退団後、1984年に「EDメタリックシアター」を旗揚げ。91年のグローブ座カンパニー発足と同時に参加し、数々の海外演出家によるシェイクスピア作品に出演する。「子供のためのシェイクスピア」には企画から参加し、全公演に出演(2回目からは演出も担当)。外部の舞台公演や映画などで幅広く活躍している。

と想像力を膨らませて、何役も演じる俳優たちの変身振りを楽しんでくれるんです。人間は生まれた時から想像力を持っていて、子どもたちもちゃんとその使い方を心得ている。芝居という空間の楽しみ方を、本能的に知っているんです。だから本物は子どもたちにも十分伝わるし、むしろ子どもたちのほうが本物を見分けるシビヤな観客かも知れません。

新作の「夏の夜の夢」も、その想像力を目一杯使ってもらえるような全員が二役以上を演じる演出になっています。作品自体、妖精たちが活躍するファンタジックなものです。そこに加えて芝居ならではの「魔法」も味わってもらいたい。他のシェイクスピア作品や、さまざまな舞台に興味を持つきっかけに、このシリーズがなればうれしいですね。

夢見る気持ちを忘れずにいて欲しい!

高畑充希インタビュー



高畑充希◎たかはしみつき 05年、ミュージカルのオーディションでグランプリに、今年の夏にはミュージカル「ピーターパン」で8代目ピーターパンを、映画「ドルフィンブルー」でヒロインを演じる15歳。

世界中で愛される永遠の少年「ピーターパン」役に新たに挑戦する、高畑充希さんからのメッセージも届きました!

今回の「ピーターパン」で初めて舞台を覗く小さい子どもたちも多いと思います。が、実は私が初めて観た舞台も「ピーターパン」なんです。4才の頃なので、よく覚えてはいないんですが、(汗)他に記憶に残っている舞台といえば、「オペラ座の怪人」。今も大好きな舞台です。さまざまな舞台を観てきましたが、私はキャストが楽しんでいる舞台が一番素晴らしいと思います。

この「ピーターパン」も、きっとそんな舞台にはるはず。ピーターパンという「かわいい」イメージが一般的だと思いますが、私の中のピーターパンは、やんちゃでワガママで意地っ張り。だけどなんだか、憎めない少年です。

子どもだけにだけ持つていられる夢を追いかける気持ちや、信じる気持ちを描いている作品なので、観てくださる子どもたちの皆さんには、そんな気持ちを大人になっても忘れないでほしいと思います。

私はデビュー作からミュージカル、ミュージカルや舞台は、演者とお客さんとの距離が近いことが最大の魅力だと思います。お客さんの反応が直に伝わってくるので、怖いこともありますが、その反面、楽しさ、達成感もすくあります。皆さんも一緒に楽しんで頂けたら、とてもうれしいです!

北九州芸術劇場 チケットクラブポイント対象
*チケットの取扱い先については裏表紙をご覧ください。 *特に表記のない場合、開場は開演の30分前です。
*ご観覧の際のお子様のご入場には年齢制限がございます。立入場いただけないお子様の場合は託児をご利用ください。
*お申込み:フリーダイヤル0120-8000-20(またはTEL093-882-5063)土日を除く9:00~19:00、ご利用の前日までにお申し込みください。【1歳~就学前まで、1公演ひとり¥1000】



佐野史郎◎さの しろう 劇団シエイクスピアシアター、状況劇場を経て86年林海象監督「夢みるように眠りたい」で初主演映画デビュー。TV・映画・舞台などで活躍。坂手洋二作品には97年「漱石とヘルン」出演以来10年ぶりの顔合わせとなる。99年映画「カラオケ」で監督デビュー。画ニメ「つゆのひとしずく」は楠田正治作品を紡ぎ小泉八雲の言葉を載せた映像監督・出演での意欲作も発表。俳優だけでなくミュージシャンとしても活動。



坂手さんは、考え方が違ってもそれを言い合える、信頼できる演出家

—最初に台本を読まれたときと稽古に入られてからと、作品の印象は変わりましたか？

この作品に限らず映画でもドラマでもそうなのですが、現場に入るまではできるだけ何も考えないでゼロの状態から入っていくのが、役作りの上で最終的には早道だと考えているんです。30年以上芝居をやっていますが、最初に本を読んで自分で決めてしまうと、現場に入ってからそれが違ったとき、そこを壊すのに時間がかかるんですね。だからそこは敢えて考えないように努力しています。なるべく先入観を持たずに稽古に入ろうと。それよ

夜行列車で時空を旅する

「いとこ同志」インタビュー

平成19年度公共ホール製作ネットワーク事業として全国9ヶ所で公演される、坂手洋二氏 作・演出の「いとこ同志」。夜行列車に乗り合わせた2組のいとこ同志。その4人の思いや交錯する関係性、過去と未来、夢と現実が、不思議に絡み合いながら物語は展開していく——。今回は、「いとこ同志」の稽古場にお邪魔して、出演者の佐野史郎さん、作・演出の坂手洋二さんにお話を伺いました。

取材・文／筒井亜耶（シアタービュー・フクオカ） 撮影／山出高士

りも、今回はキャストのみなさんが全員初共演なので、本のことより、そちらの方が大きかったですね(笑)。

—今年2年半振りの舞台出演ですが、出演を決めるに至った決め手は？

「いとこ同志」の僕の役は、初演では串田和美さんがされていたんですが、出演のお話を頂いたときは「僕なんかでいいの？」と、まずはびびりました。僕の場合、舞台は役者のものではなく演出家のものだと思っていますので、信頼できる演出家とでない、舞台には立てない。ものの見方や考え方が違っていてもその違いを言い合えて分かってもらえる……坂手さんに対しては、そういう気持ちがあります。出演を決めた一番の理由はそこですね。もちろん共演者も大事ですけど、まずはやっぱり身を預けられる演出家じゃないとね(笑)

—佐野さんは音楽活動、映画監督、舞台など幅広い活動をされていますが、その中で、「役者」に向き合う時のスタンスはどういったものですか？

ひとつの作品をつくるにはいろいろな役割があって、例えば、映像ならカメラマン、技術スタッフがいて、俳優もその中のひとつの素材だと思っています。プレ

イヤーとして、その場を正確におもしろく演じるのが楽しい。どんな役も簡単には出来ないですよ、難しいですから。いつも役に挑戦している感じだから、役者はやっつけて飽きないですね。上手くできた試しがないですから(笑)。舞台の場合は、演じるということが好きだからこそつまらなくなりたいと思っんですよ。やっぱりモノをつくるときの志の何を、その世界のどこを、どう見ているのかという、役者としての深み、味わいは欲しいですね。

「いとこ」というのは芝居の仲間との関係に似ている

—今回の「いとこ同志」の「いとこ」はどういう関係だと感じますか？

僕は、共犯者のようなものだと思っております。自分に置き換えると、状況劇場時代のかつての仲間は、今は志は全然違うし、ものの見方も正反対なくらい違うんだけど、どこか血が繋がっている気がするんですよね。同じ一座で同じ釜の飯食って、そういう時間を一緒に過ごした僕らじゃなきゃ分らない感覚というのはやっぱりあるんですよ。そういう部分は「共犯者」と言える気がするんですよ。ずっと会わなくても会えばすぐに昔に戻れるし、とても濃い共通の感覚があるんですよ。

夜行列車で時空を旅する「いとこ同志」インタビュー



坂手洋二◎さかて よしじ 劇作家・演出家。83年劇団「熾光群」を設立。以来、発表される作品は常に注目を集め、受賞歴多数。日本を代表する劇作家、演出家である。劇団外でも高い評価を得、時代を見通す洞察力に優れ、社会的な問題を扱った作品が多い一方で、05年初演「いとこ同志」や自転車キンクリートSTO RE「ウンズロー・ボーイ」の演出および「セレクト・テーブル」に俳優として出演するなど、多岐な活動を行い演劇界の最前線を疾走し続けている。



血縁に対する意識が薄れている今、「いとこ」の関係性に迫りたい

作・演出 坂手洋二

「いとこ同志」は05年の初演当時、新聞などの劇評で高い評価を得た作品で、今回は約2年ぶりの再演。その作・演出を手がけるのは、ジャーナリスティックな劇作で知られる熾光群・主宰の坂手洋二さん。坂手さんの作品の中でもこれほどロマンチックでミステリアスな作品は意外かもしれません。「いとこ」という微妙な関係性の中に何を感じたのか、そして自ら出演交渉をされたという佐野史郎さんのことなど伺いました。

佐野さんとは、また一緒にやりたいと思っていたこともあり、この物語

7/14-16 北九州芸術劇場【中劇場】

平成19年度
公共ホール演劇製作ネットワーク事業
いとこ同志

- 作・演出 坂手洋二
- 出演 渡辺美佐子、宮本裕子、向井孝成、佐野史郎

全席指定 ¥5000
7/14(土) 13:00 7/15(日) 13:00
7/16(祝・月) 13:00
*開場は開演の30分前
*15日のみアフタートークあり

チケット好評発売中
電子チケット・PCコード ●375-517
ローンチケット・Lコード ●84038



撮影：馬場道浩

6月下旬から公演の期間中、「旅」をテーマに募集した写真の優秀作を展示。
(リバーウォーク北九州2F キャラリウォークにて)



シックな芝居のつくり方をしますので、また別の演劇の良さがあると思います。そこで新たに気づくことや感じることもたくさんありますから。

宮本裕子◎みやもと ゆうこ 03-04年サイモン・マクパーニー演出「エレファント・パニッシュ」国内及び海外公演に出演し、演技をさらに飛躍させた。坂手洋二作品には初演の「いとこ同志」に出演。現在実力派女優としてその域を着実に歩み、越川幸雄演出「夏の夜の夢」、栗山民也演出「世阿弥」、宮本亜門演出「キャンディード」、鶴山仁演出「カエル」、川村毅演出「クリオネ」など、あらゆる角度への挑戦をしつづけている。



やはり、生の舞台というのはおもしろい。何が起きるか分からないし、普段お芝居をあまり観ない方には特に観て欲しいですね。舞台は、この「いとこ同志」の物語と同じ

出どころが一緒みたいなね。この作品中の「いとこ」というのは、親戚とはいえず、そういう感覚に近いんじゃないかと思えますね。ちなみに、僕は、劇作家・演出家の竹内統一郎さんと演劇ユニット(J・I・S 企画)を組んでますが、竹内さんと坂手さんも全然違いますよ(笑)。でも、やっていくことも考えていることも違うけど、僕からしてみればみんな親戚です。まさに「いとこ」な感じ。全然違う二人だけれど、僕にはどこか共通なものを感じられますからね。そういう感覚があるので、僕自身、今回も安心して参加しているんじゃないかなと思います。「いとこ同志」という今回の作品については、ストーリーとは別に作品の持つ世界観を自分なりに表現したいと思っています。



渡辺美佐子◎わたなべ みさこ。映画、舞台に活躍する演技派女優。82年より井上ひさし作「化粧二軒一」を演じ、芸術選奨文部大臣賞受賞。海外でも多数上演され、国際的にも高い評価を得る。坂手洋二作品には03年「心と意志」をきっかけに、初演の「いとこ同志」、06年には「バーナント・ウェイ」「チェックポイント・黒点」と出演。蜷川幸雄演出「グリークス」で第八回読売演劇賞優秀賞受賞。97年紫綬褒章。04年春の叙勲旭日小綬章受賞。映像でも「渡る世間は鬼ばかり」、映画「東京タワー オカンとボクと、時々オカン」と幅広い活動を展開。

で、与えられた台詞や役を演じている役者の「ドキュメンタリー」とも言えるんです。実はお芝居ではなく、「ライブ」なんです。作家の書いた芝居をやりながら生きている、役者やカンパニーのドキュメンタリーは、本当におもしろい。それに、この物語は列車の話なので、お客さんと一緒に2時間の列車の楽しい旅をできたらいいと思います。

稽古の現場から

始まったばかりの「いとこ同志」稽古。それぞれの役者が思い描く人物像をぶつけ合いながら、少しずつ感触をつかんでいく。取材に伺ったのは、稽古が始まって4日目。稽古場には、本番で使用される列車の座席がセッティングされていました。向かい合う座席は、少し古めかしく懐かしい感じのするセット。坂手さんの声を台詞に、稽古がスタート。シーンと静まり返った稽古場に、役者の声だけが響いているのがとても印象的でした。



向井孝成◎むかい たかしげ 99年より熾光群に参加。「トキヨー裁判 1999」「天皇と怪物」「南洋くじら部隊」「屋根裏」「だるまさんがころんだ」など、同劇団の数々の受賞作品に出演している。近年の劇団公演において「バーナント・ウェイ」での渡辺美佐子との共演、永井愛作・演出「書く女」(二兎社)での寺島しのぶとの共演でも、脚光を浴びている。

デビュー20年の「新しい旅立ち」

仲道郁代

Nakamichi Ikuyo

ベートーヴェンのソナタ全曲演奏会などで高い評価を受ける一方、自らのアイデアや情熱から数々の企画を生み出し多くのファンを魅了し続けているピアニスト、仲道郁代さんが今年デビュー20周年を迎えました。8月に響ホールで開催される「光のこどもたち」を前にお話を伺いました。

音楽のミュージズに抱かれ、創造の喜びを分かち合う客席。次代を担う子どもたちにも贈るコンサートを。

北九州と深い絆で結ばれている

「私、北九州が大好きなんです。もう何回来ているかしら。コンサートがなくとも好きなお店を訪ねたことがあるくらいです。ええ、小倉の街も詳しくですよ。」

今をときめくピアニストの社交辞令と言っなけれ。仲道郁代さんの「北九州、小倉島原(ひいき)」は、本物だ。「街の大きさ、雰囲気やヨーロッパと通じる感じがするんですね。古いものも新しいものが適度にあつていいですよ。え、東京みたいに大き過ぎないですし」

確かにヨーロッパの街は、ロンドン、パリ、ベルリンなどの大都市を例外とすれば、あとは人口50万から100万規模が多い。彼女が学んだドイツ南部最大の都市でバイエルン州の州都ミュンヘンだつて人口は120万である。

夏に迫ったとしておきの企画「ピアノ



とスライドとお話でつづる動物たちの詩「光のこどもたち」を語る前に、彼女は北九州のグルメ事情(?)を熱く語る。「都会ならではの店もあれば、自然も近くにあるでしょう。お蕎麦なら◎◎、ソフトクリームは△△、焼肉や地鶏だつたら●●、お鮎やお魚は□□、お散歩のコースは○○と、もうお気に入りがいっぱい。リバーウォークやお城のあたりもいい感じですよ。何でも聞いてください(笑)」。それもそのはず。仲道郁代さんと北九州のお付き合いは、かれこれ10年を超えるのだ。

「仲道郁代のゴメン!遊ばせクラシックの時など、スタッフと北九州で、合宿をしたこともあるんです!クラシック音楽の素晴らしさ、ピアノの美しさを味わっていたらこうと始めたコンサートシリーズですが、北九州で最終的な形を創り上げたんです。それ以来のお付き合いかしら。リサイタルやコンチエルトの機会もたくさんいただいています。」

近年の演奏記録だけをひもひもでも99年に「音楽学校」を響ホールで、03年と05年に「ゴメン!遊ばせクラシック」を北九州芸術劇場で開催している。

また北九州国際音楽祭でも、00年にフリーベック・デ・ブルゴス指揮のベルリン放送交響楽団とペーターヴェンの「皇帝」、01年にはリトアニア室内管弦楽団とモーツァルトの「ジュノム」を弾いた。深い絆で結ばれた仲道さんと北九州の聴き手。こつした関係は今どき、貴重である。



本物を感じる子どもたち

内外の檜舞台で活躍が続いている。ゴールデンウィークに有楽町の東京国際フォーラムで行なわれた音楽祭「熱狂の日」でも縦横に活躍。この7月にはパウエル・ユルワイ指揮のドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団ブレーメンと、ペーターヴェンのピアノ協奏曲第2番と「皇帝」を弾く。ユルワイとのコンチエルトはすでにDVD化された。11月にはデビュー20周年記念リサイタルの第2弾としてサントリーホールでペーターヴェンのソナタ「ワルトシュタイン」、ラフマニノフ、バカレフ、シユマン、それにシヨパンのソナタ第3番が控える。ペーターヴェンといえば、32のソナタ・シリーズが喝采のうちに終了し、それと連動した「ディスクがリリースされている」。

「でもね。私は、ペーターヴェンのソナタやコンチエルトをやらせていただく

仲道郁代



の、「光のこどもたち」で、お話を交えてピアノを弾かせていただくことに、何ら差はないんです。普通のコンサートと違ってスライドやお話が入りますが、何かをお伝えしたいという気持ちには同じです。世界的な指揮者やオーケストラと一緒するのも、子どもたちをお迎えするのも、私にとって大事なステージに変わりありません。」

今春、読売日本交響楽団の常任指揮者を満了したドイツの名匠ゲルト・アルブレヒトも次のように力説していた。私財を投じて「響きの博物館」を創設し、ドイツの子どもたちにオーケストラ音楽や楽器の魅力を授けているマエストロの言葉を紹介します。

「子どもたちや、これからクラシックを楽しむ人にこそ、最高水準の作品と演奏のテンポをゆつくりすると、スライドの分量とお話が多すぎないように、とか気をつけることはたくさんあります。試行錯誤もありましたけれど、おかげさまで今、いい形に向かっているといます。もつともつとよくなりましたね。」

聴き手の心に刻まれるコンサートに向けて、彼女はしっかりと視座をのべている。

「音楽は言葉以上にあいまいですが、雄弁なんです。10年以上やってきました確信した言葉です。

言葉、映像、音楽がもたらす相乗効果はそれこそ無限ですが、それぞれの関係はともてリケケトなんです。だからこそ素晴らしいのですが。

私は曲の背景などを説明するのではなく、感じていただきたい、何らかのメッセージをお届けしたいという気持ちでお話をし、ピアノに向かいます。

子どもたちやお父さま、お母さま、おじいさま、おばあさま、それにクラシックのコンサートはどうも……という方、ぜひ五感で音楽を味わっていただきたいのです。生きることの素晴らしさを皆

奏を提供しなくては、いけない。これは心ある音楽家のたしなみ、責務である」と。

音楽ファンの拡大に尽力してきた仲道さんも「子どもは正直ですからねえ。ピアノのいい音を、心からいい音楽を届けたいと飽きちやいますから。」と微笑む。

次代を担う子どもたちに贈るコンサートや音楽鑑賞教室こそ、伸び行く若手やトップアーティストが真剣に取り組むべき領域である。これは、日本フィルや北九州国際音楽祭などでその種のプログラムを創り、司会を仰せつかっている筆者の持論でもある。しかし実際の話、子どもたちや、地域社会に手を差し伸べるコンサートの制作はとて難しい。

「子どもの理解はこのくらい、曲はこれと決めつけるのが一番いけないですね。大人が考える以上に子どもの感受性はすごいんです。たとえば3歳から6歳の子どもたちの心のキャパシティには、いつも驚かされます。どんどん創造の翼を広げていきます。そのお手伝いをするのが私の仕事かも知れません。

ええ、もちろんどんな風になつたら興味をもつてもらえるかな、という視点は大事ですよ。子どもの集中力は大人

様と分かち合いた、と願っています。」

もちろん響ホールにも惚れ込んでいる。「また、あそこで弾かせていただけたと考えるだけで嬉しくなつてきますね。本当に気持ちのいいホールです。音の抜けの良さや芳醇さを併せもち、ピアノ本来の音木の音が聴こえるホールです。楽器も素敵です。」

北九州での真夏のコンサートを終え、仲道郁代さんは想いもあらたにモーツァルトとショパンの旅に出る。デビュー21年目の旅立ちだ。

「東京、神戸、名古屋でいろいろな企画が始まります。ベートーヴェンの32のソ

と当然違いますから、選曲やお話のタイミングはとても大事です。でも押し付けちゃ駄目。こういう気持ちで聴きましょう、よね。大切なのは多彩なイマジネーションを膨らませてもらうことです。そろそろ飽きてくる頃かな、眠くなっちゃう時かな、という時に、どういう曲を弾くかも考えています。集中す



ると聴こえる音やお話つてありますよね。だから、あえて声のボリュームを下げて……という場面もあつたりします。音楽つていいなピアノつてきれいな音がするんだな、と感じていただくために、入り口はたくさんつくて、音楽という幹、樹木に触れて欲しいと願っています。分かりやすい味付けだけで終わらないで、音楽のより深いところへ分け入つていくような時間、生の音楽の素晴らしさ

ナタを弾いた後に見えてくるモーツァルトやショパンの良さがあると思つてます。それを私なりに突き詰めていきたいですね。」その前に……。

を体いっぱい感じていただけるようなコンサートを目指しています。人間として生きるって素晴らしいですよ、と。そんなことを考えながら10年以上やってきました。」

五感で味わっていただく「光のこどもたち」

コンサートの前半は、田中カレン作曲の「ピアノ曲集「光のこどもたち」」。たくさんの野生動物たちを描きながら、命の尊さ、地球の素晴らしさ、他者と自己の関係などを、未来ある子どもたちに音楽とお話、スライドを通して感じ取ってもらえれば、との願いから企画された。後半はリスト、モーツァルト、ショパンのおなじみの名曲や小品を楽しむ。これらすべての場面で仲道さん流のヒューマンな切り口が生まれている。さりげない配慮、工夫が凝らされている。結果、私たちは音楽の「ミューズ(女神)」に抱かれるのだ。仲道さんに導かれ、創造の喜びを分かち合う客席。

「一番大事なのはピアノの音楽を体いっぱい感じて、何か素敵なことを想っていたことですが、そのためにお話

皆様どうぞ8月1日、午後2時半開演、響ホールをお忘れなく。

取材文…奥田佳道(音楽評論家)
撮影…鹿島聖子

PROGRAM INFORMATION 公演情報

響ホール夏休みファミリーコンサート
仲道郁代のピアノとスライドでつづる動物たちの詩
「光のこどもたち」

2007年8月1日(水) 14:30開演(13:30開場)

- 北九州市立 響ホール
- 出演 仲道郁代(ピアノ・おはなし)
- プログラム

- 田中カレン:光のこどもたち ~休憩~
- リスト:愛の夢第3番
- モーツァルト:トルコ行進曲
- ベートーヴェン:エリゼのために
- ショパン:幻想即興曲/小犬のワルツ/英雄ポロネーズ
- ◎チケット

一般2,000円 高校生~大学生1,000円
3歳~中学生500円(当日各500円増) 全席自由
好評発売中

●チケット取扱
(財)北九州市芸術文化振興財団、
北九州芸術劇場プレイガイド、響ホール管理事務室、
電子チケットぴあ(Pコード:254-988)、
ローソンチケット(Lコード:84181)、
小倉井筒屋、黒崎井筒屋、ヤマハ小倉店
ほか市内主要プレイガイド

●主催
北九州市、(財)北九州市芸術文化振興財団

●お問合せ
〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F
(財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課
TEL093-663-6661 FAX093-662-3028

プロフィール

◎仲道郁代 NAKAMICHI, Ikuyoshi

大学1年在学中に、第51回日本音楽コンクール第1位、あわせて増沢賞を受賞し注目を集めた仲道郁代は、国内外での受賞を経て、ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動をスタートさせた。幅広いレパートリーを持ち、これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、海外のオーケストラとの共演も数多く、ピヒラー指揮ロンドン・モーツァルト管弦楽団、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団及びバイエルン放送交響楽団、小林研一郎指揮ハンガリー国立交響楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団、ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団などのリストとして高い評価を得た。99年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサンクトペテルブルグ、ベルリンでのコンチエルト・デビューを果たし、さらに活躍の幅を広げている。

リサイタルも日本各地で行っており、中でも94年から行った3大8(リッパ、ベートーヴェン、ブラームス)のシリーズ、98年から行った「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」は、真摯な取り組みと音楽性の高さが評価された。2002年からは、諸井誠氏との解説・対談・分析を交えながら、ソナタ全曲の演奏を行うという、4年間全12回にわたる画期的なプロジェクトを行い、大きな賞賛を得た。この公演にあわせてベートーヴェンピアノ・ソナタ全曲(BMG)のレコーディングも行っており、これまでにリリースされた8枚がすべて「レコード芸術」特選盤に選ばれるなど、充実したスケールの大きな内容に賛賞と期待が寄せられている。リサイタルのみならず、彼女の多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も多く、魅力的なコンサートとともに、豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。

9/18

北九州芸術劇場【大ホール】提携公演

藤山直美主演 「泣いたらあかん」

朝の連続ドラマのヒロイン役で大人気の実力派、女優・藤山直美主演、大正・昭和の大阪で女劇一座の座長として活躍した女性の波乱に満ちた半生を描いた涙と笑いの人情喜劇です。

●脚本・演出 吉本哲雄 ●出演 藤山直美、大空真弓、美木良介、川崎麻世、大鳥れい、逢坂じゅん、大津嶺子 ほか
 全席指定 ¥8500 9/18(火) 14:00/18:30

7月15日(日)チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●376-995 ローションチケット・Lコード●85202



藤山直美

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 電話予約 7/7(土) 10:00~18:00 引取期間:7/8~14

10/13-14

北九州芸術劇場【中劇場】

イッセー尾形ひとり芝居 「イッセー尾形のとまらない生活2007 in 秋の小倉」

毎回、大好評を博しているイッセー尾形のひとり芝居。幕が開くまでなにが飛び出すか分からない舞台は、この秋もますますパワーアップしていること間違いなし!

●出演 イッセー尾形 ●演出 森田雄三 全席指定 ¥4000 10/13(土)18:00 10/14(日)13:00

*両日も公演後にワークショップ発表公演を行います。*ワークショップ「イッセー尾形のつくり方 in 小倉」を開催します。詳細は、北九州芸術劇場 事業係093-562-2620(平日10:00~17:00)まで

8月12日(日)チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-592 ローションチケット・Lコード●85458

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 電話予約 8/4(土) 10:00~18:00 引取期間:8/5~11



写真は公演内容とは関係ありません。

10/12-14

北九州芸術劇場【小劇場】提携公演

飛ぶ劇場 創立20周年記念公演 Vol.27 「あーさんと動物の話」

劇作家・泊篤志が30代最後の執筆として選んだ今作では、作者の少年時代の記憶...多くのペットと共にあった生活...が紐解かれながら紡がれます。創立20周年を迎える飛ぶ劇場の新作は、不条理で、リアルな童話。家族のあり方を、生きるという希望をシニカルに、そしてちょっとマジメに描きます。

●作・演出 泊篤志 ●出演 寺田剛史、有門正太郎、内山ナオミ、木村健二、門司智美 ほか

全席指定・全席自由 一般¥2800 学生(小~大学生)¥1800 *当日各¥200増 プレビュー公演 一律¥1800

10/12(金) 14:00/19:00 10/13(土) 14:00/18:00

10/14(日) 14:00/18:00 ☆はプレビュー公演 ★はアフタートークを予定

8月5日(日)チケット発売開始 電子チケットぴあ・Pコード●377-904 ローションチケット・Lコード●85852

10/20-21

北九州芸術劇場【中劇場】提携公演

KKP#5 「TAKEOFF~ライト三兄弟~」

ラーメンズの小林賢太郎が、作・演出を行う演劇プロジェクト。昨年好評を博した「TAKEOFF」の再演です。詳細はラーメンズ公式サイト「Rahmens.net」にて!

●作・演出 小林賢太郎 ●出演 久ヶ沢徹、オレンヂ、小林賢太郎 ●企画制作 トウインクル・コーポレーション

●制作協力 西鉄ホール、北九州芸術劇場

全席指定 ¥5000 10/20(土)18:00 10/21(日)14:00

7月21日(土)チケット発売開始 電子チケットぴあ・Pコード●377-597 ローションチケット・Lコード●85773

※ご注意 先行予約および一般発売初日のご購入はお一人様1公演のみ4枚までとさせていただきます。予めご了承ください。



北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
 お申込み・お問合せ ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL093-562-2520
 (10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

11/3-4

北九州芸術劇場【大ホール】

演劇

オセロー



壮年の黒人将軍と若き白人の娘との結婚が引き起こす悲劇「オセロー」。シェイクスピアの四大悲劇のひとつとされるこの舞台を、蜷川幸雄の演出により壮大なスケールで描きます。オセロー役に吉田鋼太郎、そしてオセローの若き妻役には、実力と共に人気と活躍がめざましい蒼井優が初めてシェイクスピア作品に登場します。

●作 W・シェイクスピア ●演出 蜷川幸雄 ●翻訳 松岡和子

●出演 吉田鋼太郎、蒼井優、高橋洋、馬淵英俣可、山口馬木也、櫻崎晴 ほか

全席指定 S席¥9000 A席¥6000 B席¥3000

11/3(土) 12:30/18:30

11/4(日) 12:30

9月2日(日)チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-600 ローションチケット・Lコード●85463

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 電話予約 8/25(土) 10:00~18:00 引取期間:8/26~9/1



6/29-7/1

北九州芸術劇場【中劇場】

東京タワー オカンとボクと、時々、オトン

発売以来200万部を越し、21世紀最大級のベストセラーとなったリリー・フランキーの「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」。母と子の絆という普遍的なテーマを飾らない文体でつづり、テレビドラマや映画など各メディアで絶賛される作品を、脚本・蓬莱竜太、演出・G2という人気コンビで待望の舞台化。あなたの知らない「東京タワー」がここにあります。

●原作 リリー・フランキー ●脚本 蓬莱竜太 ●演出 G2

●出演 萩原聖人、加賀まりこ、石田ひかり、林隆三 ほか

●企画・制作 北九州芸術劇場/日本テレビ/キューブ

全席指定 ¥6000

6/29(金)19:00 6/30(土)13:00*残席わずか/18:00 7/1(日)13:00*残席わずか

好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●375-515 ローションチケット・Lコード●84036



加賀まりこさん、G2さん、舞台への意気込みを語る。
 さる5月8日、同舞台の演出家G2さんとオカン役の加賀まりこさんが、北九州芸術劇場での合同記者会見に出席。オカン役の加賀まりこさんは「オカンがおおしくたまりません。そのオカンをやさしく包み込めるような愛情あふれるオカンを演じたい」と役作りへの意気込みを語ってくれました。さらに、「脚本の仕上がりに満足しています。これからは、稽古を重ねて、人の心を掴んでやまない作品に仕上げたい」とG2さん。会見にあわせてリリー・フランキーさんが幼少時代を過ごした、物語の背景となった筑豊を尋ねその空気を肌で感じたいというお二人。いまから舞台の幕が開くのが待ち遠しい。

9/3

北九州芸術劇場【中劇場】提携公演

お〜い幾多郎



世界的哲学者・西田幾多郎博士の、第四高等学校教師時代、借金と学究に追われていた生活を、文学座の西川信廣による演出でユーモラスに、そして心温まる家族劇として描きます。

●作 池田むかう ●ドラマドクター 松田正隆 ●演出 西川信廣 ●美術・衣装 朝倉摂

●出演 瀬戸口郁、名越志保、本山可久子、富沢亜古、鍛冶直人 ほか

全席指定 ¥3000 9/3(月) 18:30

7月9日(月)チケット発売開始 電子チケットぴあ・Pコード●377-206 ローションチケット・Lコード●85432

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 電話予約 7/3(火) 10:00~18:00 引取期間:7/4~8



*北九州芸術劇場と豊ホールで行われる(現)北九州芸術文化振興財団主催または共催の公演です。 *先行予約方法については29ページをご参照ください。
 *チケットのお買い求め、お問合わせについては裏表紙をご参照ください。 *Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローションチケット」でのご予約時に使用する番号です。
 *特に表記のない場合、当日料金は掲載料金の500円増となります。 *特に表記のない場合、北九州芸術劇場の間場は開演の30分前、豊ホールの間場は開演の1時間前です。
 *特に表記のない場合、未就学児のご入場はお断りしています。託児サービスをご利用ください。 [有料・要予約/お問い合わせフリーダイヤル0120-8000-20 TEL093-882-5063]

9/15-16

北九州芸術劇場【小劇場】

北九州芸術劇場リーディングセッションVol.8
「さらば、ブラムス」

演劇界の第一線で活躍する演出家を招き、オーディションで選ばれた俳優たちとともにつくりあげる「北九州芸術劇場リーディングセッション」。今回は、福岡出身で、今最も注目される演出家、劇団戯数童子の東憲司が登場。役者の稽古から本番までを一週間以内に限定し、つくり手にもお客様にも演劇のエッセンスを味わっていただきます。

●作・演出 東憲司(劇団戯数童子) ●出演 オーディション合格者
 全席自由 ¥1000 *当日とも 9/15(土)18:00 9/16(日)14:00

7月22日(日) チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-587 ローソンチケット・Lコード●85456
 *出演者募集中(6/30必着締切)

*12月には演出にチェルフィッチュの岡田利規氏を迎えます。
 リーディングセッションVol.9「フリータイム(仮)」作・演出:岡田利規(チェルフィッチュ)
 公演12/21(金)・22(土) 出演者募集(9/29必着締切)

◎お問合せ/北九州芸術劇場リーディングセッション出演者募集係 093-562-2530

ドラマリーディング



東憲司◎ひがしけんじ 1964年、福岡県宗像郡出身。99年、劇団戯数童子旗揚げ。劇作、演出、美術を手がける。作品の多くは、出身地である福岡に実際に起こった事件と自らの少年時代を背景に、過去や社会に対して傷を持つ者が出来事に対面しそれでも生きていくという普遍的なテーマを持っている。三年連続で岸田國士戯曲賞の最終候補にあがるなど画期的な成果を残す。

7/19

北九州芸術劇場【中劇場】

金徳洙“芸道50周年・日韓文化交流25周年”
～鼓魂、天壤を翔る～

韓国が世界に誇る超絶打楽器集団「金徳洙サムルノリ」来日! その演奏は神がかりの音と称され、常に世界の音楽シーンに衝撃を与えています。芸道50周年を迎えたサムルノリ創始者・国民的音楽家の金徳洙の至高のチャンゴの音と、彼が心血を注ぎ育て上げた気鋭のサムルノリ達との演奏にご期待ください。

●出演 金徳洙サムルノリ 全席指定 ¥3500 7/19(木)15:00
 好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●376-494 ローソンチケット・Lコード●84797

韓国伝統芸能



7/22

北九州芸術劇場【中劇場】

立川志の輔独演会

NHK「ためしてガッテン」での司会やコマーシャルですっかりお馴染みの立川志の輔師匠が、満を持して小倉に登場! 古典・新作を問わず、落語に新しい息吹を吹き込む志の輔氏。テレビやラジオでは味わえない、師匠の生の落語を存分にお楽しみください。

●出演 立川志の輔 ほか 全席指定 ¥3500 7/22(日)13:00 *前売予定枚数終了/17:00
 好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●376-495 ローソンチケット・Lコード●84798

伝統芸能



[番町皿屋敷] 青山山操(中村梅玉)

9/6

北九州芸術劇場【大ホール】提携公演

松竹大歌舞伎「二代目中村錦之助襲名披露」公演

☎【昼の部】13:00/【夜の部】17:30

●正札附根元草摺/二代目中村錦之助襲名披露「口上」/番町皿屋敷/辰鴉色相肩
 全席指定 SS席¥12000 S席¥10000 A席¥7000
 B席¥4000 *当日とも(前売り終了の場合は当日券なし)

好評発売中 電子チケットぴあ・Pコード●375-331 ローソンチケット・Lコード●83799

10/20-21

北九州芸術劇場【小劇場】

青年団「ソウル市民」「ソウル市民1919」

1989年に初演された青年団の代表作「ソウル市民」、その10年後を描いた続編「ソウル市民1919」の二作を上演。日本による韓国の植民地化が進むなか、韓国で暮らす日本人一家・篠崎家。激動する時代の緊張の中で繰り広げられる淡々とした会話を通して、運命を甘受する「悪意なき市民たちの罪」が描き出される…。平田オリザが最も愛し、現代口語演劇の出発点となった伝説の作品をお見逃しなく!

●作・演出 平田オリザ ●出演 青年団
 日時指定・全席自由 各¥3000 「ソウル市民」+「ソウル市民1919」セット券¥5000 *セット券は前売のみ販売。チケットぴあでの取扱はありません。
 10/20(土)13:00「ソウル市民」/16:00「ソウル市民1919」
 10/21(日)13:00「ソウル市民」/16:00「ソウル市民1919」 *いずれも開場は開演の20分前

8月19日(日) チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●「ソウル市民」377-596・「ソウル市民1919」377-830
 ローソンチケット・Lコード●「ソウル市民」85480・「ソウル市民1919」85786
 「ソウル市民」+「ソウル市民1919」セット券 86000



撮影:清水園

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 ☎電話予約 8/11(土) 10:00~18:00 P29
 引取期間:8/12~18

10/27-28

北九州芸術劇場【中劇場】

コースター

とある街のとあるバーに忍び込んだドロボーと、たまたまその店を訪れたお客たち。そして、ホントのマスターが巻き起こす抱腹絶倒・空前絶後の人情満載エキサイティングコメディ。西村雅彦はじめ、金子貴俊、峰岸徹、モロ師岡など名優たちの共演をお楽しみに。

●脚本 金子茂樹
 ●演出 大江祥彦
 ●出演 西村雅彦、金子貴俊、保田圭、峰岸徹、モロ師岡 ほか
 全席指定 ¥4500

10/27(土)16:00 10/28(日)14:00

8月26日(日) チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-599
 ローソンチケット・Lコード●85462

劇場チケットクラブ会員先行予約日
 ☎電話予約 8/18(土) 10:00~18:00 引取期間:8/19~25 P29



西村雅彦



金子貴俊



保田圭

11/24-25

北九州芸術劇場【小劇場】提携事業

お見合い〜セカンドラブノ花が咲ク

「大阪弁」に関し様々な執筆をしているわかぎあふ氏の作・演出・出演の作品。大阪の料亭「和平」を舞台に、家を継ぐことになった真樹をはじめとする三姉妹と、お見合いだけに使われてきた座敷「縁」が絡み合うコメディストーリー。大阪人の本音が炸裂する!

●作・演出・出演 わかぎあふ
 ●出演 朝深大介、野田晋市、橋田雄一郎、森崎正弘(Mouse Piece-ree)、生田朗子、千田訓子、出口ルナ(新生松竹新喜劇)、泉しずか(新生松竹新喜劇)、小山茜(売込隊ビーム) ほか
 全席指定 ¥4000 *当日¥4300 11/24(土)19:00 11/25(日)14:00

9月23日(日) チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●377-602 ローソンチケット・Lコード●85465



劇場チケットクラブ会員先行予約日
 ☎電話予約 9/15(土) 10:00~18:00 P29
 引取期間:9/16~22

9/22 北九州芸術劇場【小劇場】

音楽
募集2007北九州国際音楽祭
プレトークショー 池辺晋一郎

聞き手:奥田佳道

- 出演:池辺晋一郎(作曲家)、奥田佳道(音楽評論家/北九州国際音楽祭企画アドバイザー)
- ☎無料(要事前申込み) ☎9/22(土)18:00~
- 申込期限 8月20日(月)必着 ●定員 150名
- *応募多数の場合は抽選いたします。結果は、申込締切後にお送りします。
- ☎申込・お問合せ先
- 〒805-0019 北九州八幡東区中央二丁目1-1 7F
北九州国際音楽祭実行委員会事務局「プレトーク」係
TEL093-663-6567

あなたの音楽をもっと多くの人に届けてみませんか?

平成20・21年度 響ホール音楽アウトリーチ事業
登録アーティスト募集

響ホールを中心に市民に身近に音楽を楽しんでもらい、クラシック音楽ファンになってもうための「音楽アウトリーチ」を行っています。そのため、子どもたちや市民に優れた演奏を披露するアーティストを募集します。学校や地域でのアウトリーチコンサートその他、響ホールでのガラコンサートへの出演も予定しています。

- 応募方法 参加申込書とMD等の演奏録音(選考あり)
- 応募締切 平成19年7月31日(火)(郵送可・必着)
- ☎申込・お問合せ先
- 〒805-0019 北九州八幡東区中央二丁目1-1 7F
(財)北九州芸術文化振興財団 音楽事業課
TEL093-663-6661 FAX093-662-3028

2008 3/23-29

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州
受講生募集

ベルギーのルーヴァン・レメンス音楽院教授であり、毎年ベルギーで開かれるユーロ・ニッポン・ミュージック・フェスティバルの音楽監督・川口エリサをはじめ、国際的に活躍する講師陣の指導による、音楽家を目指す若者を対象とした集中プログラムです。ユーロ・ニッポン・ミュージック・フェスティバルから選抜された、海外からのゲスト・アーティストとの交流による総合的な向上を目的としています。併設の「こどものためのピアノ・アンサンブル体験講座」と併せ、ピアノ、ヴァイオリン、クラリネットの各コースの受講生を募集しています。

- 講師:川口エリサ(ヴァイオリン)(レメンス・インスティテュート教授)
ヘルベルト・ザイデル(ピアノ)(フランクフルト国立音楽大学教授)
川口さやか(ピアノ)(フランクフルト国立音楽大学講師)
ルーラント・ヘンドリックス(クラリネット)(ベルギー・ナショナル・オーケストラ首席)
- ☎受講料:マスターコース(ピアノ、ヴァイオリン、クラリネット) ¥40000
こどものためのピアノ・アンサンブル体験講座 ¥15000

☎3/23(日)~29(土)

●応募締切 平成19年10月31日(水)(必着)

☎申込・お問合せ先

〒805-0019 北九州八幡東区中央二丁目1-1 7F
(財)北九州芸術文化振興財団 インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州
TEL093-663-6661 FAX093-662-3028

8/31-10/8

参加者募集

第5回北九州パントマイム
フェスティバル出演者募集

第一線で活躍中のプロパフォーマーの指導のもと、パントマイムの基礎的なテクニックを学び、3~5分の自分らしさあふれるオリジナル作品を舞台上で発表します。

- 募集人員 25名程度
- ワークショップ 8/31(金)~10/5(金)の主に金・土・日(平日18~21時、休日13~21時)
- 本番 10/6(土)~8(祝・月)
- 募集条件 小学4年以上ならどなたでも(ワークショップと本番に参加できる方)
- ☎参加費 ¥3000 ●応募締切 8月10日(金)必着
- ☎お問合せ/北九州芸術劇場 制作係 093-562-2530

7/14-15

北九州芸術劇場バックステージツアー2007
劇場(秘)報告!

毎回大好評の劇場の裏側を探検するツアー。今回は普通では見ることのできない大ホール・秘密の部屋を案内します。劇場のマジックな秘密をナビゲーターといっしょに楽しみませんか。

☎7/14(土) 13:00/16:00

- 15(日) 13:00/16:00 *各回1時間半程度
- 募集人員 各回30名(応募者多数の場合は抽選)
- 募集条件 小学3年生以上 ☎参加費 1人につき¥500
- 応募締切 7月2日(月)必着
- ☎お問合せ/北九州芸術劇場 学芸係 093-562-2535

8/18-19

「劇場塾」俳優講座②
しゃべり言葉を調べる~俳優のための基礎研究として

青年団の俳優でもある山内健司氏を講師に迎え、年代、立場、状況によって様々な表情を見せる「話し言葉」を検証します。

☎8/18(土)13:00~21:00 8/19(日)11:00~19:00

- 募集人員 20名
- 募集条件 俳優として舞台経験がある方(高校生以上)
- 参加費 ¥5000(全2日分)*講座初日にお支払いいただきます。
- 応募締切 8月4日(土)必着
- ☎お問合せ/北九州芸術劇場 学芸係 093-562-2535

8/20-21

平成19年度表現教育推進事業
表現教育サマーセミナー

劇場が小中学校や地域で展開している、演劇を活用し「想像力」や「表現力」を鍛え、生きることに役立てることを目指す「表現教育」の基礎を学ぶセミナー。

☎8/20(月)・21(火)10:00~17:00 ☎受講料¥2000

- 対象 教職員、社会教育関係者
- ☎お問合せ/北九州芸術劇場 学芸係 093-562-2535

10/31

北九州芸術劇場【中劇場】

Noism 07 W-view



04年4月に設立された日本初、ヨーロッパスタイルのプロフェッショナル・ダンス・カンパニー「Noism」。次々に発表する作品は、そのクリエイティビティの高さにおいて、日本のコンテンポラリー・ダンス界をつねにリードしています。今回の作品では、世界最高峰のカンパニーで自らダンサーとして活躍し続ける女性振付家、安藤洋子、中村恩恵が振付を担当します。果たしてNoismはどのような進化を遂げるのか。同時代、最前線の身体表現を体感してください。

- 企画 金森穰(リョーとびあ舞踊部門芸術監督/Noism07芸術監督)
- 振付 安藤洋子(現フォーサイス・カンパニー) 中村恩恵(元ネザーランド・ダンス・シアター)
- 出演 Noism07(金森穰を含む) ●製作 リョーとびあ新潟市民芸術文化会館
- ☎全席指定 一般¥4000 学生・ユース(24才以下)¥2000 ☎10/31(水)18:30

8月26日(日)チケット発売開始

電子チケットびあ・Pコード●877-595 ローソンチケット・Lコード●85459

劇場チケットクラブ会員先行予約日

☎電話予約 8/18(土)☎11:00~18:00 引取期間:8/19~25

9/8-9

北九州芸術劇場【小劇場】

ダンスラボ2007 「迷路のつくりかた」

ダンスラボとは国内外の第一線で活躍する振付家・ダンサーとともにオーディションで選ばれた出演者が約1ヶ月間の稽古を通してコンテンポラリーダンス作品を創りあげるものです。5回目となる今回はじゅんじゅん氏(水と油)を振付・演出に迎えました。この夏「北九州で生まれるダンス作品」にご期待ください。

7月28日(土)チケット発売開始 電子チケットびあ・Pコード●377-829 ローソンチケット・Lコード●85784

7/8

北九州芸術劇場【中劇場】

合唱物語 「わたしの青い鳥2007」~青いつばさの歌がきこえる~

ワークショップに参加した市民のみなさんの合唱と朗読でつづられる合唱物語「わたしの青い鳥」。今年も心の青空に「青い鳥」の歌声が羽ばたきます。

- 出演 樋本英一(指揮)、ワークショップを受けた市民のみなさん(合唱)、大森智子(ソプラノ・ソロ)、白石光隆(ピアノ)、能祖将夫(ナレーション)

☎全席自由 大人¥1500 子ども(3歳~中学生)¥1000 ☎7/8(日)15:00開演

好評発売中 電子チケットびあ・Pコード●375-516 ローソンチケット・Lコード●84037

6/24

北九州芸術劇場【小劇場】

北九州ドラマ創作工房IV 発表公演 まなつのももしび ~サヤガタニの夏の夜の夢

参加者が地域を取材し物語をつくりあげていく北九州ドラマ工房。今回の舞台は戸畑区鶴ヶ谷地区。昨年の12月から周辺地域を取材し、演劇のエクササイズやレッスンを重ねてきました。決まった台本を使用せず、「もし自分がその場にいるその人だったら」を徹底的に考えた結果、生まれた場面や言葉を再構成した物語です。

- 出演 ドラマ創作工房参加者38名 ●監修 太宰久夫 ●演出 大塚恵美子 ●指導講師 大福悟、吉柳佳代子
- *観覧者募集は締め切りました。☎ 6/24(日)13:00/17:00

北九州芸術劇場の前売り情報やワークショップの情報をお届けするメールマガジンを発行(不定期)しています。

北九州芸術劇場ホームページからメールアドレスをご登録ください。

●アドレス: <http://kitakyushu-performingartscenter.or.jp>、または「北九州芸術劇場」で検索

ダンス

中村恩恵 ©nomo

ダンスラボ06「BARBARA」
(振付・演出:山田うら、撮影:平野愛)

合唱劇

発表公演

7/1 **Choice**
第31回北九州少年少女合唱祭

歌の大好きな少年少女たちの合唱の祭典。北九州少年少女合唱連盟に加盟している10団体が一堂に会し、純粋な歌声と心をあわせて歌う豊かなハーモニーを披露します。

◎入場無料
◎7/1(日) 13:00/戸畑市民会館大ホール(ウェルとばた内)
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-663-6661

7/5 **Choice**
九州交響楽団第42回北九州定期演奏会

●出演 秋山和慶(指揮) 林美智子(メゾ・ソプラノ)
九州交響楽団
●曲目 シューベルト生涯210年 オール・シューベルト・プログラム
交響曲 第7番(旧8番) 口短調 D.759「未完成」
交響曲 第4番 ハ短調 D.417「悲劇的」
歌曲:魔王D.328(ベルリオーズ編曲) ほか

◎全席自由 一般¥3500 学生¥1500
◎7/5(木) 19:00/戸畑市民会館大ホール(ウェルとばた内)
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-663-6661
チケット好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●254-986 ローションチケット・Lコード●84178

9/2 **Choice**
北九州市ジュニアオーケストラ第25回定期演奏会

●出演 関谷弘志(指揮) 景山誠治(ヴァイオリン独奏)
●曲目 コーブランド:市民のためのファンファーレ
ベートーヴェン:ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス第2番ハ長調
グノー:バレエ音楽「ファウスト」より
ムソルグスキー:交響詩「禿山の一夜」
ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」

◎¥800(当日¥1000) ◎9/2(日) 15:00/九州厚生年金会館
◎(財)北九州市芸術文化振興財団 施設管理課 大手町練習場 093-583-5282

9/8 **Choice**
九州交響楽団第43回北九州定期演奏会
【地元音楽家との共演】

●出演 渡邊一正(指揮) 宮崎由紀子(ピアノ)
九州交響楽団
●曲目 シェーンベルク:ピアノ協奏曲
ベートーヴェン:交響曲 第7番 ほか
◎全席自由 一般¥3500 学生¥1500
◎9/8(土) 18:00/北九州市立響ホール
◎(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-663-6661
6/20(水)よりチケット発売開始(予定)

10/7-11/9 市内各所で開催
2007北九州国際音楽祭
祝祭の調べ—華やかな響きにつつまれて—

第20回記念『ガラ・コンサート』

●出演 篠崎史紀、双紙正哉、南 紫音(ヴァイオリン)、
若林 颯(ピアノ)、豊嶋起久子(ソプラノ)、
手嶋真佐子(メゾ・ソプラノ)、その他、国内主要オーケ
ストラのコンサートマスター又は首席奏者を中心とした
オリジナルアンサンブル(総勢21名)

◎S席¥5000 A席¥3000 学生A席¥2000
◎10/7(日) 15:00/響ホール



ヘルシンキ大学男声合唱団

マッティ・ヒヨッキ(指揮)
◎一般¥4000 学生¥2000
◎11/3(土・祝) 15:00/響ホール

パリ管弦楽団

●出演 クリストフ・エッセンバハ(音楽監督・指揮) ラン・ラン(ピアノ)
●曲目 ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第4番ト長調 op. 58
ベルリオーズ/幻想交響曲 op. 14

◎SS席¥15000 S席¥12000 A席¥9000
B席¥5000 学生B席¥3000
◎11/9(金) 19:00/九州厚生年金会館ウェルシティ小倉



●上記の3コンサートは ※全席指定 ※当日各¥500増
前売りでチケットが完売した場合は、当日券は販売いたしません。
7/1(日) 10:00よりチケット発売開始
●音楽祭のその他コンサートについてのお問合せは
北九州国際音楽祭実行委員会事務局
TEL093-663-6567 FAX093-662-3028
http://www.kimfes.com
7月1日(日) 10:00よりホームページからもチケットを予約いただけます。

9/29 北九州市立 響ホール
2007響シリーズ第2弾
工藤重典&ジェフリー・グライス デュオ・リサイタル

フランスを拠点に活躍するフルートの工藤重典と、彼と長年コンビを組んでいるピアノのジェフリー・グライスのデュオ・コンサート。今回は、ベートーヴェンの隠れた名曲やチャイコフスキーの歌曲、叙情的なグリーグの調べなどを絶妙のコンビネーションで披露します。

●出演 工藤重典(フルート) ジェフリー・グライス(ピアノ)
●曲目 ウェーバー/ソナタ第6番 ハ長調 作品10-6
チャイコフスキー/ただ憧れを知る人だけが 作品6-6
ラフマニノフ/歌わないでくれ 作品4-4
ラフマニノフ/ヴォカリーズ
ベートーヴェン/主題と変奏曲 作品107
グリーグ/ソナタ第1番 作品8 ハ長調

※ステージ通信Q番号でご案内した曲目に一部変更が生じました。どうぞご了承ください。

◎指定席¥3500 自由席一般¥3000
自由席学生¥1000 ※当日各500円増

◎9/29(土) 15:00
6/22(金)よりチケット発売開始

◎6月19日(火) 響ホール友の会先行発売
電子チケットぴあ・Pコード●258-955
ローションチケット・Lコード●85034



ジェフリー・グライス(ピアノ)



工藤重典(フルート)/photo:大塚道治

10/13 北九州市立 響ホール
北九州国際交流ウィーク2007参加事業
ケルト音楽の世界 カルロス・ヌニェス

スペイン北部のガリシア地方。ケルト文化が色濃く残るこの地で、10年以上に渡り、その第一人者として限らない敬意を集める孤高のカリスマ・ミュージシャン、カルロス・ヌニェス。ガリシアン・バグパイプともいえる“ガイタ”と様々なホイッスルを自在に操る圧倒的なパフォーマンスは注目です。「ポレロ」といったクラシックから「ゲド戦記」「星になった少年」などの映画音楽で活躍する彼の音色は、空や海・大地を連想させます。

●出演 カルロス・ヌニェス(ガイタ) パロマ・トリガス(フィドル)
パンチョ・アルバレス(ブズーキ) シュルジョ・ヌニェス(パーカッション)
●曲目 テルーの唄(ケルティック・インストゥメンタル)映画「ゲド戦記」より
星になった少年のテーマ 映画「星になった少年」より ラヴェル:ポレロ ほか

◎全席自由 一般¥2000 学生¥1000 ※当日各500円増 ◎10/13(土) 15:00
6/22(金)よりチケット発売開始 ◎6月19日(火) 響ホール友の会先行発売
電子チケットぴあ・Pコード●258-957 ローションチケット・Lコード●85035



カルロス・ヌニェス(ガイタ)

12/1 【公演中止のお知らせ】 北九州市立 響ホール
羽田健太郎の“響ホールのクリスマス”
2007年12月1日に出演予定のピアニスト・作曲家の羽田健太郎氏は、2007年6月2日急逝されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
なお、12月1日に予定しておりました公演は中止いたします。どうぞご了承ください。



ダンス！DANCE！旦那っ！ダンスでやんす！

去る5月某日。家以外で久々の裸足、ひんやりした床に心地よさを感じつつ「ダンスラポ」オーディションにお邪魔しました。審査というよりワークショップ的な和やかな雰囲気。個性放ちまくりの参加者の皆さんに感動！私は、のぞき見目的で隅に座ったのに、ついつい足が動いておりました。不思議。人はなぜ踊るのでしょうか。古代文明の壁画にさえいしえより人類が踊りたもう軌跡がうかがえるダンスと人の歴史。元来、感情表現、宗教儀式、身体でコミュニケーションを図る際に用いた動きと言われるが、今日では「芸術」としても確立。バレエ、ジャズ、日舞、社交、タップ、ヒップホップ、ソウル、コサック、リンボー、ケチャ、マイム、フラ、リバーダンス、踊るフィールドは広がるばかり。でも、どのダンスも、敷居が高いと思われるのが現状？なんだかねえ、ちよっと、近寄りたがっているのかあ、意味不明？みたいな。(→誰だ?)

そこで！自分なりの考えなんですけどね。人類皆生まれながらにしてダンサー！なのでは…と。

何かうまくいった時ガッツポーズをしたり、両手を天を仰ぎたくなる。音楽を聴くとリズムをとる。悔しい時は地団駄を踏む。無表情のアイツだって目は泳ぐ。体育祭でのドキドキフォークダンスなんて、体は踊る&心も踊るのダブル舞踏会開幕ですよ。他にも、字が躍る、奴は誰かに踊らされている等々。皆さん日常でダンスしまくりなのです。

そんな、全身ダンスまみれダンサー、「人生まさにダンスラポなあなたの心と体のバランス調整に」芸術はオススメです。誰かのダンス感情表現の「瞬間」だとか、違い「だとかをつかまえて、映画、劇、絵画、ダンスを鑑賞したり、実際やってみるのも面白いかもしれません。あなたの日常ダンスに変化が現れるかも。



◎ダンスラポ2007公演詳細はP19

トミタユキコ◎グラフィックデザイナー。飛鳥劇場や北九州芸術劇場公演のチラシなどを手がける。ecADHOC所属。

～コンサートは出会い～

HIBIKI サウンドプレイク 第5回

コンサートに出かける、その楽しみは自あての演奏家の生の演奏に直接触れることももちろんですが、様々な出会いがそれを大きく膨らませてくれるのです。「お金を払ったのだから音楽に集中すべし。」一つの演奏に賭ける音楽家の人生の一部を目の当たりにしているのですから、それも一理ではある。しかしそれと同時に、コンサートは聴き手の人生の一部でもあるのです。



作曲家達は、その作品の中に自分の人生の何がしかを溶け込ませ、それを聴いてきた人々の時代がそれに重なる。音楽を聴くと言う事は、そんな幾重にも折り重なった時の照射に出会うと言う事なのかも知れないと考えるのです。過ぎ去って行く時間の中で、今は瞬時に飛び去る。しかし音楽を聴く時、その時々味わった様々な出会い、人や物や、もろもろの風景が頭の中に浮かんで消える。そして、そこには作曲家が生きた時代の空気がそこはかとなく香る。そんな思いの一部を、時には誰かと分かち合える事がある。そのコンサート

大バツハは「音楽は聴くのと同時に見るもの」と言ったとか。今や音楽の神のように崇められるバツハも、演奏会での様々な出会いを楽しんだ人でした。音楽はそれだけで成り立つものではありません。自然の情景や、様々な風物、そして人々。人のいない所に音楽はありません。大バツハは、まるで職人が毎日パンを焼くように作曲をしたと言われます。彼は人が好きでした。人の為に曲を書き、演奏し、教育をしました。そしてそれは彼の仕事であると同時に、人生の喜びであったといわれます。

の持つ音楽の相が、人も自然も包み込んで小宇宙を造り出し、知らない人と思わず言葉を交わし合えたりする。そんな時、本当に嬉しいなと思えるのです。音楽を中心としているけれど、それだけではなくて色んな出会いがある所。私は、コンサートをそんな風に思っています。(文 音楽ライター／中村雅子)

Audience Impressions

オーディエンスインプレッションズ～観客席から～

■以前からホソノをぜひ見てみたいと思っていました。世界の風景のような時間の空間を超越した何かを感じているかのよう、以前天児さんのソロを観てすっかりファンになったのですが、今日の群舞もすばらしかったです。●福岡市 幸田朋子さん／山形県で朝のなみのり(とき)を「すくすく楽しい舞台でした。言葉遊びも分かりやすかったです。おもしろい」とは、言葉遊びも分かりやすかったです。表現の素晴らしさが実感でき、楽しいの心に響く舞台でした。●大川市 中村美和子さん／恋の骨折り橋

■斬新な演出だと思います。役者たちもよく演出家に応えていて、花袋の「蒲団」とひつひつの「劇」の成立過程がうまく、男と女の機嫌も若い人にとってはコウラだと思えます。いい舞台でした。●山崎小野田市 芝居好きさんの「おそれ劇場」蒲団「futon」●夢のなかの現実的な、うつつらつと進んでいくうちに「本当の自分って何」なんて考えているのかもしれないです。もがく自分と流れる自分、どっちが本当の自分なのかと思えました。●飯塚市 前川郁子さん／劇団二番目の庭「崩壊」

■結局人間ってひとりなんだなあーと、すくすくそんなことを感じた作品でした。でも、だから他人とのかわりが楽しんできた、まらなんだと思えます。かつて東京で一人暮らしをしたときのことを思い出しました。●京都部 R.Hさん／さかか公園「目」伏え

●「生まれて初めて聞くヴァイオリンの音が彼たというのにもとても満足ですがこんなに美しい気持ちになれたのも初めてで本当に良かったです。●伴奏があって十分に聴かれるヴァイオリン演奏であるが、本日の演奏は伴奏が無いほうが澄んで、美しく響かに十分に聴かせる演奏であった。合奏組曲「北九州」演奏会(3/11) ●大要良かったです。「北九州」という曲も良かったです。このようなコンサートに連れて来て良かったです。また来年を来たいです。●ゆるやかな曲やほろほろのある曲などがあつてすこかったです。音楽やピアノが好きなので、このコンサートに連れて良かったです。また来たいです。●初めて見せて頂き感動致しました。この日を機会に今後参加したいと思いましたがありがとうございました。●アウトレイジコンサートで聴いた演奏家の素晴らしい演奏を聴くことができたので、是非また来させてほしいなと思います。●シブリーゲル弦楽四重奏団(3/21) ●素晴らしい舞台でした。また聴きたいです。これだけ素晴らしいにチケット代が安いので、友達を誘いますので、多くの人に聞かせたいから。●日本のヨーロッパの音楽、繊細さ、重厚さ。知らない曲でも、終わった後は、体が軽くなった感じが良かったです。

凡例 日程 7.9月 ○○リサイタル公演 演目タイトル
 会場 大ホール 00:00開演(00:00開場) 開催時間
 一般¥0000 学生¥0000 前売料金
 劇団○○ 093-000-0000 お問い合わせ先

北九州市芸術文化振興財団主催事業
 第15回 北九州演劇祭
 2007 北九州国際音楽祭
 劇場
 ●お問い合わせ先 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター ☎093-562-2655

PROGRAM CALENDAR



※掲載情報は、北九州芸術劇場、藝ホールで予定されている催しの一部です。 ※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。

8.12日 中劇場
子どもたちの劇場シリーズ2007 子供のためのシェイクスピアカンパニー 夏の夜の夢 P4
 14:00開演(13:30開場)
 大人¥3500(当日¥4000)
 子ども(小学生~中学生)¥2000(当日¥2500)

8.18日~25日 中劇場
北九州市民劇場8月例会 地人会「喝采」
 18(土) 19(日) 20(月) 21(火) 22(水) 23(木) 24(金) 25(土)
 13:30 18:30
 *開場は開演の各30分前
 観覧料*市民劇場会員でない方はお問合せください。
 ☎北九州市民劇場 093-541-0075

8.22日 小劇場
池田みどりコンサート「MIDORI」
 19:00開演(18:30開場)
 ¥3000(当日¥3500)
 ☎オフィス池田 093-921-6895

8.25日 26日 大ホール
子どもたちの劇場シリーズ2007 ブロードウェイ・ミュージカル「ピーターパン」 P5
 25日 15:30開演(14:30ロビー開場/15:00本開場)
 26日 11:00開演(10:00ロビー開場/10:30本開場)
 S席 大人¥6000
 子ども(3歳~小学生)¥3500
 A席 大人¥5000
 子ども(3歳~小学生)¥2500(当日¥500増)
 ※2歳以下はご入場いただけません

8.25日 小劇場
北九州ミュージックプロムナード2007 JAZZ&POPS OVER THE HILL JAMBOREE Wynds~Nite~
 18:30開演(18:00開場)
 ¥2000
 ☎OVER THE HILL Project 093-602-5267

8.26日 小劇場
しきあふさ10室内楽演奏会
 14:00開演(13:30開場)
 ¥1000
 ☎しきあふさ 093-618-1255

7.28日 大ホール
第30回 杉原和子バレエアート公演
 15:00開演(14:30開場)
 ¥2500(当日¥3000)
 ☎杉原和子バレエアート母の会 090-1336-5211

7.31日 大ホール
九電ふれあいコンサート
 18:00開演(17:30開場)
 ¥300
 ☎九州電力小倉営業所 0120-986-101

7.31日 小劇場
高橋貴子ピアノコンサートVOL.1
 18:30開演(18:00開場)
 ¥2500
 ☎高橋貴子ピアノコンサート実行委員会 080-1772-7128

8 AUGUST

8.2日 中劇場
子どもたちの劇場シリーズ2007 月猫えほん音楽会2007 P6
 14:00開演(13:30開場)
 大人¥2500(当日¥3000)
 子ども(5歳~中学生)¥1500(当日¥2000)
 ※4歳以下はご入場いただけません

8.4日 大ホール
わっしょい百万夏まつり わっしょい子どもフェスティバル
 13:00開演(12:30開場)
 無料
 ☎わっしょい百万夏まつり振興会 093-541-5472

8.4日 小劇場
FMPジョイントコンサート
 19:00開演(18:30開場)
 ¥1500
 ☎志水環 093-391-0507

8.7日 8日 中劇場
子どもたちの劇場シリーズ2007 人形劇団ひとみ座 ひょっこりひょうたん島 P6
 7日 ①11:00開演(10:30開場) ②14:00開演(13:30開場) ③18:00開演(17:30開場)
 8日 ①11:00開演(10:30開場) ②14:00開演(13:30開場)
 大人¥2000(当日¥2500)
 子ども(3歳~中学生)¥1000(当日¥1500)

7.14日~16日 中劇場
平成19年度公共ホール演劇製作ネットワーク事業 いとこ同志 P7
 14日 13:00開演(12:30開場)
 15日 13:00開演(12:30開場)
 16日 13:00開演(12:30開場)
 ¥5000(当日¥5500)

7.17日 大ホール
TAO LIVE 2007 九州ツアー “打~DA~”(北九州公演)
 19:00開演(18:00開場)
 S席¥5500(当日¥6000)
 A席5000(当日¥5500)
 ☎キョードー西日本 092-714-0159

7.19日 大ホール
北九州子ども劇場7月小学生以上例会「注文の多い料理店」
 19:00開演(18:30開場)
 観覧料*子ども劇場会員でない方はお問合せください
 ☎北九州子ども劇場 093-884-3834

7.19日 中劇場
金徳洙(キム・ドクス) “芸道50周年・日韓文化交流25周年” ~鼓魂、天壤を翔る~ P18
 15:00開演(14:30開場)
 ¥3500(当日¥4000)

7.20日 21日 小劇場
北九州市民劇場50周年記念 津嘉山正種 一人語り「父と暮せば」
 20日 18:30開演(18:00開場)
 21日 13:30開演(13:00開場)
 観覧料*市民劇場会員でない方はお問合せください
 ☎北九州市民劇場 093-541-0075

7.22日 大ホール
全国10都市横断 親と子のトークライブショー 第10回 常田富士男 民話の世界
 15:00開演(14:30開場) 無料
 ☎日経ラジオ社「民話の世界」事務局 03-3583-8262

7.22日 中劇場
立川志の輔独演会 P18
 ①13:00開演(12:30開場) ②17:00開演(16:30開場)
 ¥3500(当日¥4000)

7.22日 小劇場
ピアノ発表会
 13:00開演(12:30開場)
 無料
 ☎ゆめの音 093-952-5400(岩永)

北九州芸術劇場
 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

7 JULY

6.29日~7.1日 中劇場
東京タワー オカンとボクと、時々、オトン P15
 29(金) 30(土) 7/1(日)
 13:00 18:00 19:00
 *開場は開演の30分前
 ¥6000(当日¥6500)

7.1日 大ホール
北九州市民劇場6月例会 しゃぼん玉座「唄って語って僕のハーモニカ昭和史」
 13:30開演(13:00開場)
 観覧料*市民劇場会員でない方はお問合せください
 ☎北九州市民劇場 093-541-0075

7.1日 小劇場
北九州子ども劇場7月幼児鑑賞会 キナコちゃんとダンス
 ①14:00開演(13:40開場) ②18:00開演(17:40開場)
 観覧料*子ども劇場会員でない方はお問合せください
 ☎北九州子ども劇場 093-884-3834

7.8日 中劇場
合唱物語「わたしの青い鳥2007」 ~青いつばさの歌がきこえる~ P19
 15:00開演(14:30開場)
 大人¥1500 子ども(3歳~中学生)¥1000

7.14日 15日 大ホール
夏のバックステージツアー2007 「劇場報告!」 P20
 14日 ①13:00開始(12:30受付) ②16:00開始(15:30受付)
 15日 ①13:00開始(12:30受付) ②16:00開始(15:30受付)
 ¥500(1名につき)
 ※参加希望者は往復はがきでお申し込みください。締切7/2(月)必着

7.14日 15日 小劇場
第15回北九州演劇祭プレイベント・劇団青春座204回公演「冷蔵娘アリス」
 14日 ①14:30開演(14:00開場) ②18:30開演(18:00開場)
 15日 ①12:30開演(12:00開場) ②15:00開演(14:30開場)
 一般¥2000(当日¥2500) 学生¥1000(当日¥1500)
 ☎劇団青春座 093-922-4995

凡 日程 7.9日 ○○リサイタル公演 演目タイトル
会場 大ホール ○00:00開演(00:00開場) 開催時間
例 一般¥0000 学生¥0000 前売料金
劇団○○ 093-000-0000 お問い合わせ先

北九州市芸術文化振興財団 主催事業
第15回 北九州演劇祭
2007 北九州国際音楽祭
劇場
●お問い合わせ先 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター ☎093-562-2655

PROGRAM CALENDAR



※掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 ※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せ先にご確認ください。

8.30木 ヴェルデ音楽コンクール
10:05開演(9:30開場) 無料
ヴェルデ音楽コンクール実行委員会事務局 092-451-6766

8 AUGUST

8.1水 響ホール夏休みファミリーコンサート
ピアノとスライドでつづる動物たちの詩
仲道郁代の「光のこどもたち」
14:30開演(13:30開場) P11
全席自由 一般¥2000 高・大学生¥1000
3歳~中学生¥500(当日各¥500増)
財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

8.4土 響ホール室内合奏団
第10回定期演奏会
~バロックの宇宙vol.1~
16:00開演(15:00開場)
全席自由 一般¥3000 学生¥1000(当日各¥500増)
響ホール室内合奏団事務局 093-647-0565

8.19日 虹の会45周年記念演奏会
「原田テルミ ソプラノリサイタル」
~独唱と合唱の集い~
14:30開演(14:00開場)
1人券¥2000 2人券¥3000
北九州演奏家グループ「虹の会」原田テルミ 093-631-2020

8.20日 西南女学院高等学校音楽部
サマーコンサート ミュージカル「美女と野獣」アルバム
19:00開演(18:30開場)
無料(要整理券)
西南女学院高等学校事務室 完戸真人 093-583-5800

8.23木 24金 第20回九州・山口ジュニアピアノコンクール(本選)
23日 11:00開演(10:30開場)
24日 11:00開演(9:30開場)
一般¥1000
九州・山口ジュニアピアノコンクール事務局
ヤマハ福岡店ピアノプラザ 092-472-9153

8.26日 北九州市立年長者研修大学校
穴生学舎混成合唱団「つばさ」第10回記念定期演奏会
14:00開演(13:30開場)
無料(要整理券)
穴生学舎混成合唱団「つばさ」竹原英作 093-591-0825

8.29水 第17回 Rondo クラシックコンサート
18:30開演(18:00開場)
一般¥1000
Rondoクラシックコンサート事務局 野間口由美子 093-622-3570

9 SEPTEMBER

9.1土 北九州音楽協会
第18回会員演奏会
17:30開演(17:00開場)
一般¥2000 会員・学生¥1500(当日各¥500増)
北九州音楽協会 田村勝哉 093-651-5989

9.8土 九州交響楽団
第43回北九州定期演奏会 P22
~地元音楽家との共演~
18:00開演(17:00開場)
全席自由 一般¥3500 学生¥1500
財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

9.9日 2007北九州国際音楽祭 市民企画事業
マラソンコンサート
13:00開演(12:30開場)
無料(要整理券)
北九州国際音楽祭事務局 093-663-6567

9.16日 第12回九州ハンドベルフェスティバル
13:30開演(13:00開場) 無料
日本ハンドベル連盟九州支部 田中由紀子 093-583-5405

9.22土 24金 ピアノ・エレクトーン発表会
9:15開演(9:00開場) 無料
株河島楽器店 光置浩一 093-631-0506

9.29土 2007響シリーズ第2弾
工藤重典&ジェフリー・グライス
デュオ・リサイタル P21
15:00開演(14:00開場)
指定席¥3500 一般自由席¥3000
学生自由席¥1000(当日各¥500増)
財北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661

9.30日 あなたとうたと コーラスと
14:00開演(13:30開場)
指定席¥3000(前売)
一般自由席¥2800(当日¥3000)
佐伯屋楽器店 梅崎 093-671-1456

9.20木 島田亜希子 マリンバコンサート
小劇場
19:00開演(18:30開場)
¥2000(当日¥2500)
島田亜希子 093-381-7545

9.22土 2007北九州国際音楽祭プレトークショー P20
池辺晋一郎【作曲家】・奥田佳道【音楽評論家】
18:00開演(17:30開場)
無料(要整理券) ※往復はがきで申込。8/20必着。定員150名(抽選)
北九州国際音楽祭事務局 093-663-6567

9.24日 下村由理恵バレエ講習会受講者とゲストダンサーによる
一部「サリュ(挨拶)」
二部 ドン・キホーテ「ハイライト版」
14:00開演(13:30開場)
S席¥4500 A席¥3500
下村由理恵バレエ講習会事務局 093-371-6831

9.27木 梯 剛之 ピアノリサイタル
大ホール
19:00開演(18:15開場)
一般 S席¥5000 A席¥4000 B席¥3000
ぎじゅつやさんのピアノ店 093-622-1900(江里口)

響ホール
HIBIKI HALL

7 JULY

7.16日 ピアノ発表会
12:50開演(12:45開場)
無料
ステップ音楽教室 矢野由紀美 093-617-1138

7.21土 ヤマハ・PTC合同発表会
10:15開演(10:00開場)
12:30開演(12:00開場)
14:30開演(14:00開場)
無料
ヤマハミュージック九州小倉店 山田真二 093-531-4342

7.27金 29日 ピアノ発表会
9:30開演(9:15開場) 無料
カワイ楽器店 佐野亜紀子 093-621-1013

9 SEPTEMBER

9.2日 朝日新聞チャリティ映画上映会
「千の風になって」
中劇場
11:00開演(10:30開場)
15:00開演(14:30開場)
無料(要事前申込)
北福岡日会 093-583-6307

9.3月 お〜い幾多郎 P15
中劇場
18:30開演(18:00開場)
全席指定 ¥3000(当日¥3500) 劇場

9.6木 松竹大歌舞伎
「二代目中村錦之助襲名披露」公演 P18
大ホール
13:00開演(12:30開場)
17:30開演(17:00開場)
SS席¥12000 S席¥10000
A席¥7000 B席¥4000 劇場

9.8土 9日 ダンスラボ2007「迷路のつくりかた」 P19
小劇場
8日 ①14:00開演(13:30開場)
②19:00開演(18:30開場)
9日 14:00開演(13:30開場)
¥1500(当日¥2000) 劇場

9.11火 18日 北九州市民劇場9月例会
文化座「賢女さ、きてくれない」⁺
中劇場
11(火) 12(水) 13(木) 14(金) 15(土) 16(日) 17(月) 18(火)
13:30 18:30
*開演は開演の各30分前
会費*市民劇場会員でない方はお問合せください。
北九州市民劇場 093-541-0075

9.15土 16日 リーディングセッションvol.8
「さらば、ブラームス」 P18
小劇場
15日 18:00開演(17:30開場)
16日 14:00開演(13:30開場)
¥1000 劇場

9.18火 藤山直美主演
「泣いたらあかん」 P16
大ホール
14:00開演(13:30開場)
18:30開演(18:00開場)
¥8500(当日¥9000) 劇場

響ホール“友の会”のご案内 チケット優先予約や料金割引など特典多彩、音楽のある暮らしを愉しむ“友の会”会員募集中。

会費/年間 ¥3,000

*年度途中での入会も同額です。
*会員期間は4月1日～翌年3月31日までの1年間です。年度の途中で入会する場合もその年度の3月31日までとなります。

●会員特典

①チケット料金割引

(財)北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケット料金割引があります。ただし割引は会員ご本人様1枚分のみとなります。また響ホールで開催するコンサートについて、主催者のご協力で会員割引がご利用いただけるものがあります。(対象となるコンサートについては事前にお知らせします。)

②チケット優先予約

(財)北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケットを一般発売に先がけて優先予約できます。(対象外のコンサートもありますので事前にご確認ください。)

③チケットのお預かり

電話でご予約いただいたチケットをお預かりします。チケット代金をご入金いただいたうえで、チケットのお渡しは当日窓口にて行います。事前に郵送をご希望の場合は、別途送料が必要になります。

④情報誌の無料送付

イベント案内、財団主催公演の速報をはじめ、各種情報誌等を無料でお届けします。

⑤協賛店ご利用時の特典

カフェテラス「四季」(響ホール内)で利用いただけるお飲物券を入会時に進呈します。

●お問い合わせ・お申込み

響ホール友の会事務局
〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1レインボープラザ7F
(財)北九州市芸術文化振興財団内
TEL:093-663-6661 FAX:093-662-3028
(受付/月～金8:30～17:00 土・日・祝はお休み)

感動の余韻を楽しみながら、
グルメで語らいのひとときを。

TATO PANI タト・パニ

ネパール・カトマンズの食堂で、庶民の料理を学んだオーナーの本格手作りカレーが味わえるお店です。ネパール風、インド風、アジア風と多彩なメニューは、いずれも体のことを考えたヘルシーなレシピで女性にも人気。ランチのキーマカレーはサラダとコーヒータン付きで600円とリーズナブルです。カレーのお店では珍しく、ワインも豊富に揃えていますから、ご観劇帰りのディナーにもうってつけです。



トマトの爽やかな酸味と本格カレーの美味しいハーモニー「ゴールデンカレー」

After Stage

清劇や音楽コンサートの後、感動の余韻に
浸りながら、美味しいグルメを味わいながら
語らいのひとときを楽しみませんか。
きっと印象深い時間を過ごしていただけます。

- 小倉北区紺屋町1-12 紺屋町会館B1
- TEL:093-531-5489
- 昼(月～土) 11:30～14:00 /
- 夜(火～土) 18:00～23:00
- 日曜店休



●該当する□にチェックしてください

- ①あなたの性別は 男性 女性
- ②あなたの年齢は 10代 20～30代 40～50代 60～70代 80代～
- ③ステージ通信Qは 発行ごとにいつも読んでいます 発行のうち1～2回読んでいたことがありますが 今回初めて読んだ
- ④今回のステージ通信Qで、面白かった、参考になった特集をひとつ選んでください。
【劇場特集】 子どもたちの劇場シリーズ2007 いとこ同窓インタビュー【音楽特集】 仲道部代インタビュー
- ⑤ステージ通信Qの内容は、北九州芸術劇場及び響ホール来場者の参考になりますか?
 いつも 時々 あまりならない
- ⑥ステージ通信Qの内容について望むことを下から2つお選びください。
 東京や首都圏からやってくる作品の特集についてもっと増やしてほしい
 北九州や周辺地域の演劇や劇団の特集を増やしてほしい
 公演情報についてもっと詳細に掲載してほしい
 北九州芸術劇場主催事業の特集をもっと充実させてほしい
 響ホールの特集をもっと増やしてほしい
 舞台美術や演出など舞台の仕事について取り上げてほしい
 その他()
- ⑦今回のステージ通信Q夏号は、どこで手に入れましたか?
()
- ⑧今後ステージ通信Qを設置・配布してほしい場所がありましたらお書きください
()

✂(切り取ってハガキに貼ってお送りください)

ステージ通信Q
読者アンケート

ステージ通信Qでは、皆様にとってさらに身近に魅力ある情報誌になれるよう、読者アンケートを実施しております。回答をお寄せ頂いた方の中から抽選で、プロドウェイミュージカル「ピーターパン」8/25(土)分ペーパーチケットを2組4名様様にプレゼントいたします。官製ハガキに住所・氏名を明記の上、左のアンケート用紙に回答していただき、切り取ってハガキの裏に添付して下記までご郵送ください。

〒802-0081
北九州市小倉北区紺屋町13-1 毎日会館6F
(株)西部毎日広告社
ステージ通信Q 夏号係

アンケート締切り/8月10日(金)【当日消印有効】



*プレゼント発送のため、お名前とご住所をお忘れなくお書きください。発送は発送をもって替えて頂きます。
*個人情報保護はプレゼントの郵送のみに使用し、それ以外で使用されることはありません。

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内 チケット先行予約ができて、ポイントもたまるとなる。特典満載のチケットクラブ会員を募集しています。

入会金 ¥500 (年会費なし)

●会員特典

①チケットの先行予約購入

北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。先行販売枚数を限定することがありますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。先行予約でご購入いただける座席位置は、全て良いお席とは限りませんので、予めご了承ください。

②ポイント積立による割引サービス

「北九州芸術劇場」主催事業のチケットを購入されると、金額の5%相当のポイントがつけます。積立ポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入分よりご利用いただけます。1公演につきチケット4枚までポイントがつけます。ポイントを利用してチケットを購入する場合は、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール、(財)北九州市芸術文化振興財団の窓口で直接お越しください。窓口以外でポイントを利用したチケット購入は出来ませんのでご注意ください。

③公演情報誌の発行【年4回】協賛店での割引サービス

北九州芸術劇場チケットクラブのカードを見せると、リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店または北九州市内の協賛ホテルにて、お得なサービスを受けられます。詳しい協賛店サービス内容は北九州芸術劇場のホームページ (<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>) または、お電話(093-562-8435平日10:00～18:00【土日祝休み】)にて、お問い合わせください。

●申込方法

窓口申込みのみとなります。下記の窓口で申込みください。
北九州芸術劇場プレイガイド【リバーウォーク北九州 5階】
北九州市小倉北区室町1-1-11 受付時間/10:00～19:00

●有効期限

入会から翌年度末までです。途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。(年度とは、4月1日～翌年3月31日までのことです。)
お問合せ:TEL093-562-8435(平日10:00～18:00土日祝休み)

先行予約のお申し込み方法、受付日は各演目によって異なります。

- お～い幾多郎⇒先行予約日 7/3(火)
- 藤山直美主演「泣いたらあかん」7/7(土)
- KKP#5 TAKE OFF～ライト兄弟～⇒先行予約日 7/14(土)
※お一人様1公演のみ4枚まで
- 飛ぶ劇場「あーさんと動物の話」⇒先行予約日 7/28(土)
- イッセー尾形 ひとり芝居⇒先行予約日 8/4(土)
- 青年団「ソウル市民」ソウル市民1919⇒先行予約日 8/11(土)
- コースター⇒先行予約日 8/18(土)
- Noisim 07 W-view⇒先行予約日 8/18(土) ※11:00～18:00
- オセロー ⇒先行予約日 8/25(土)
- お見合い～セカンドラブ/花が咲く⇒先行予約日 9/15(土)

☎ 電話先行予約方法

先着順に受付、先行予約の予定枚数に達し次第、受付を終了いたします。

① 先行予約受付日に電話をかける。

会員番号とメモを用意して観たい演目の先行予約受付日に電話をかける。

チケットクラブ会員先行予約会員ダイヤル
tel.0570-099990
(18:00にて終了)

- *電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。
- *電話が混み合う場合がありますのでご了承ください。
- *一部携帯電話、PHS、IP電話からはつながりませんのでご了承ください。
- ☆10名様以上のご予約は、宣伝営業課093-562-2520 平日10:00～18:00にて承ります。

② 会員番号・お名前・電話番号・公演名・希望公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。

会員様お一人が先行予約で購入できる枚数は演目によって異なります。

③ 予約引取期限をメモする。

オペレーターが予約引取期限をお伝えしますので、メモしてください。

④ チケットの引取方法を選ぶ。

窓口引取か郵送(送料はお客様のご負担になります)をお選びください。

📧 往復ハガキ先行予約方法

先行予約の予約枚数を超える応募の場合は抽選となります。

項目の記入もれがありますと無効になります。ご確認ください。

① 往復ハガキの返信表面に、会員様の郵便番号、ご住所、お名前を記入する。

返信表面には、①公演名 ②会員番号 ③お名前 ④電話番号 ⑤公演日時(第3希望まで) ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の引取り方法(窓口・郵送)を記入する。
往復ハガキの返信表面に、応募先を記入する。
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-11-7階
北九州芸術劇場 先行予約係

返信表面には、何も記入しないでください。

② 申し込み締切り前までにハガキを投函する。

*申し込みハガキは1人様1通のみ有効

③ 抽選

*お座席は公開での抽選順に配席します。ご指定はできませんのでご了承ください。
*公開抽選はリバーウォーク北九州5F芸術文化情報センター会議室にて行います。

④ チケット引換期間前までに、返信ハガキで結果が返送されてくる。

予約完了

*予約後の変更・キャンセルはできません。

チケット窓口引取りの場合

引取り期間中に会員カードを持って引取窓口で購入。
(ハガキ先行予約の場合は返信ハガキも必要です)

引取窓口は下記の3箇所です。(詳しくは裏表紙をご覧ください。)

- 北九州芸術劇場プレイガイド 10:00～19:00
リバーウォーク北九州5F TEL093-562-2655
 - (財)北九州市芸術文化振興財団 9:00～17:00(土・日・祝日休み)
レインボープラザ7F TEL093-663-6661
 - 響ホール事務局 9:00～17:00
国際村交流センター内 TEL093-662-4010
- 窓口で発券申込書に記入の上、会員カードをご提示ください。
*引取期間を過ぎると予約は無効となります。

チケット郵送の場合

引取り期間中に郵送希望者はチケット料金と送料を振り込む。
(窓口に来ていただく必要はありません)

チケット代金×枚数+送料500円(振込手数料はお客様の負担となります)
を予約引取期間内に下記口座へお振込みください。(窓口・ATM)こちらで入金確認後、チケットを郵送させていただきます。

【銀行名】西日本シティ銀行室町支店 普通預金
【口座番号】1473019
【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ
【取扱】電話
【振込者名】会員番号下5ケタ・氏名(必ずご記入ください)
チケット振込手数料等はお客様のご負担となります。

先行予約で予約できなかったときは、一般発売でご購入ください。【一般発売場所】劇場窓口3か所(上記参照)、電子チケットぴあ、ローソンチケット

*チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売(オークションなどは禁止されています)。